

第4章 障がい福祉サービス等事業者調査票 調査結果

1. 提供しているサービスについて

(1) 所在地

問1	貴事業者の所在地について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答
----	---------------------------------	------

図表 4-1-1 所在地

旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.5	3.6	6.7	4.3	1.4	4.4	3.9	5.6	1.9	4.2	2.3	2.7	2.4	3.1	9.5	2.4	6.7	3.4	5.1	9.0	1.4	2.2	2.8	4.6	2.7

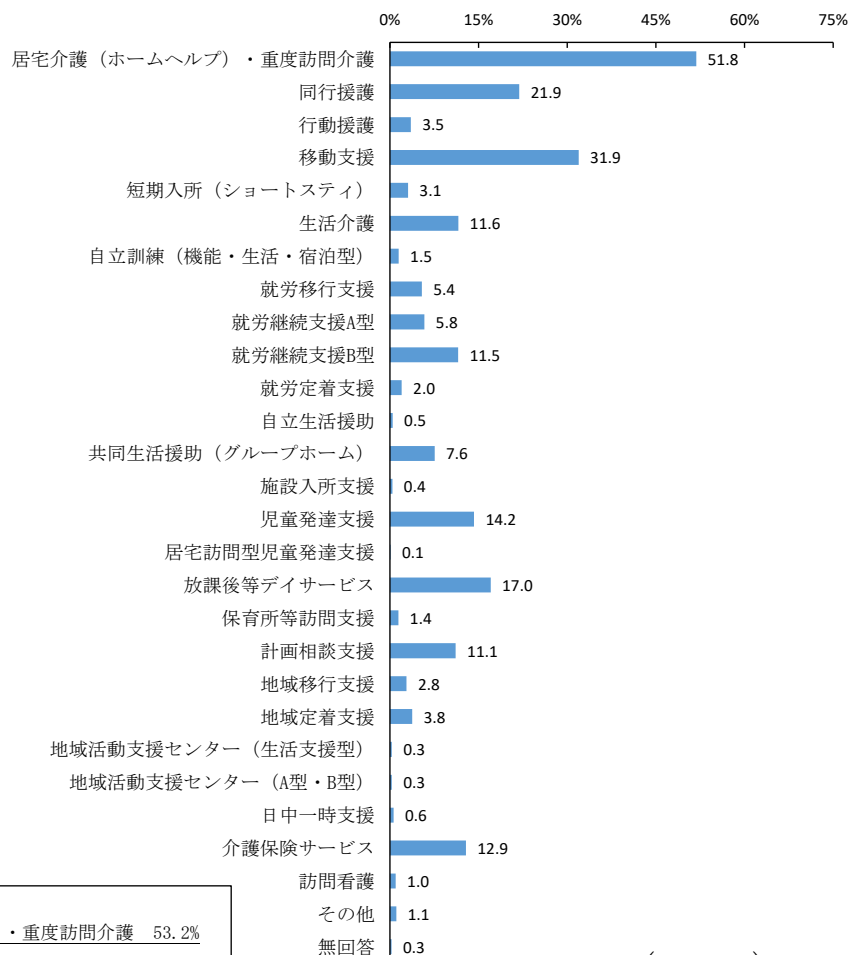
(n=1960)

(2) 提供しているサービス

問2	貴事業者が提供しているサービスについて	複数回答
----	---------------------	------

全体では前回同様「居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護」が51.8%で最も多く、次いで「移動支援」が31.9%、「同行援護」が21.9%と続いています。

図表 4-1-2 提供しているサービス



(n=1960)

【参考】前回調査結果

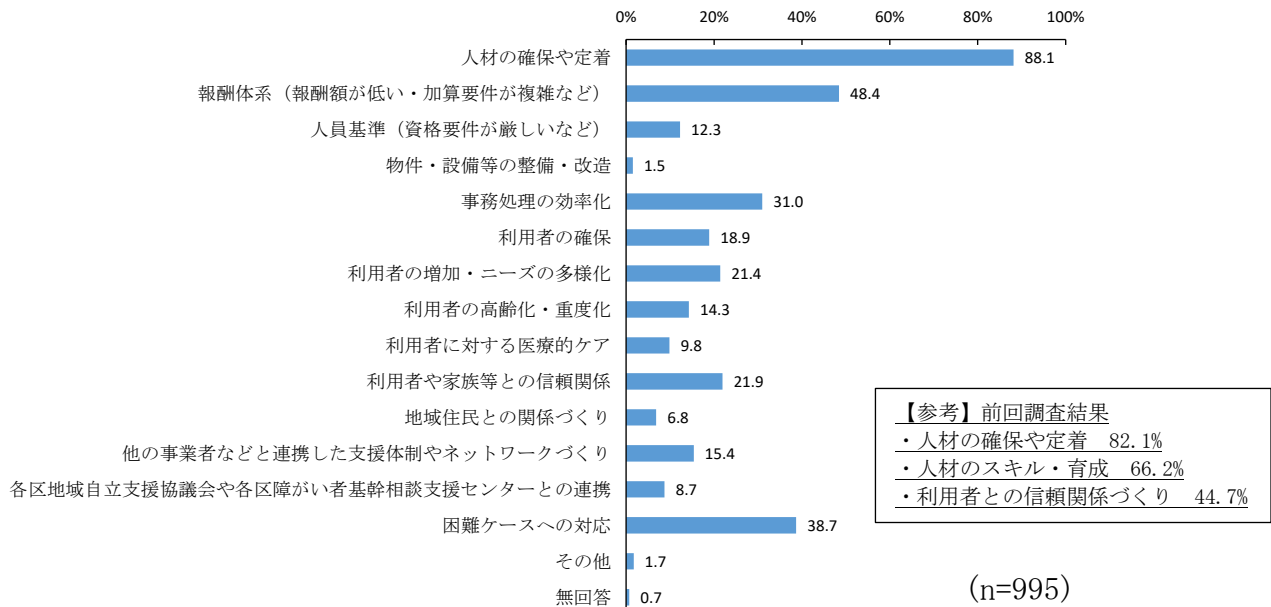
- ・居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護 53.2%
- ・移動支援 33.8%
- ・同行援護 25.7%

(3) 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護

問3①	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が88.1%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が48.4%、「困難ケースへの対応」が38.7%と続いています。

図表 4-1-3 提供しているサービスの課題《居宅介護・（ホームヘルプ）・重度訪問介護》

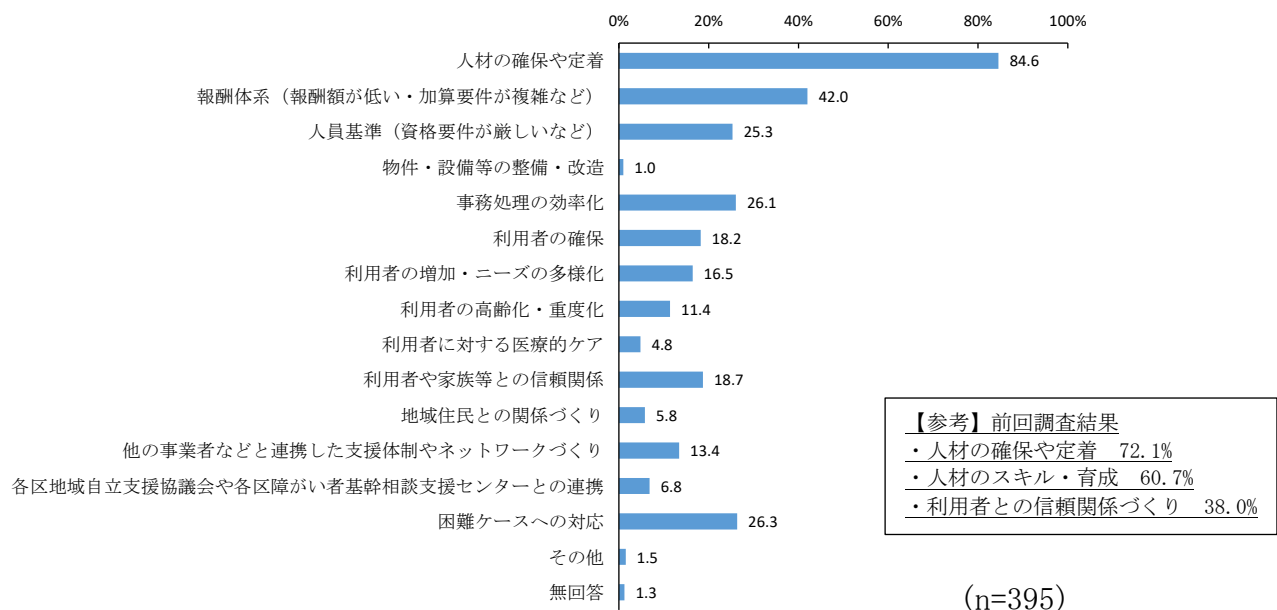


(4) 同行援護

問3②	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が84.6%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が42.0%、「困難ケースへの対応」が26.3%と続いています。

図表 4-1-4 提供しているサービスの課題《同行援護》

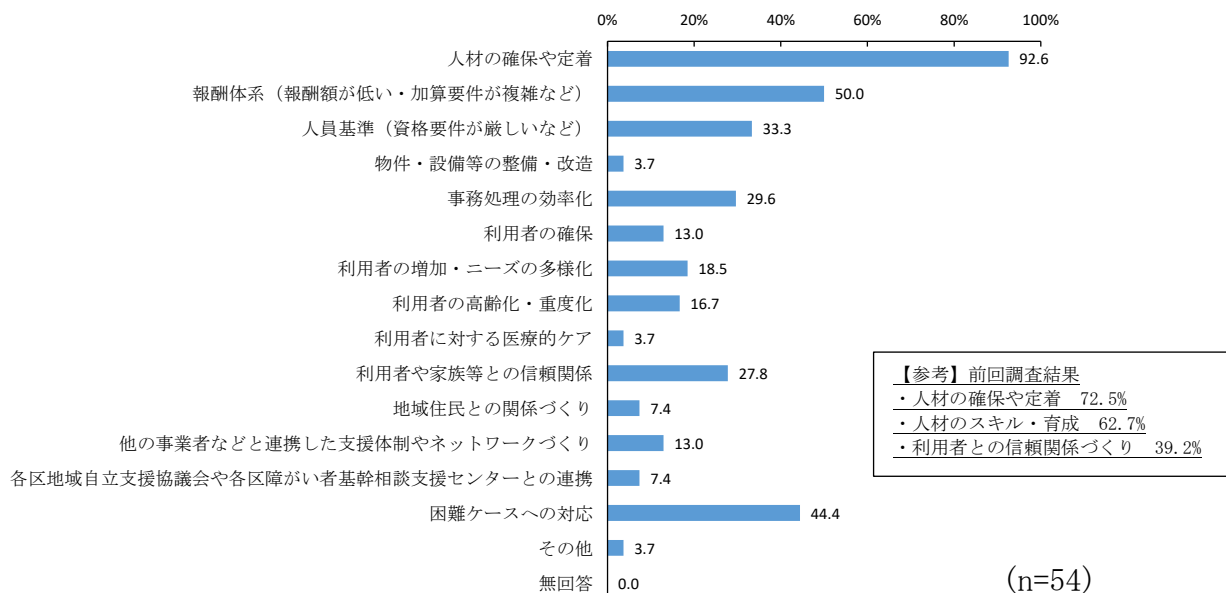


(5) 行動援護

問3③	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が92.6%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が50.0%、「困難ケースへの対応」が44.4%と続いています。

図表 4-1-5 提供しているサービスの課題《行動援護》

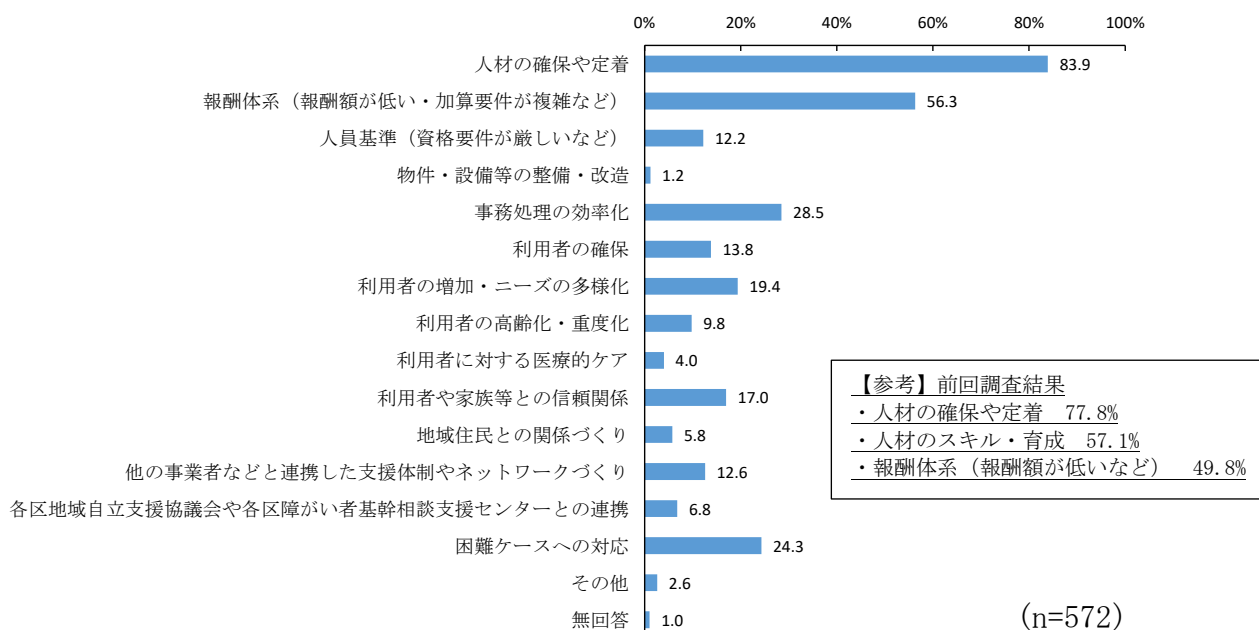


(6) 移動支援

問3④	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が83.9%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が56.3%、「事務処理の効率化」が28.5%と続いています。

図表 4-1-6 提供しているサービスの課題《移動支援》

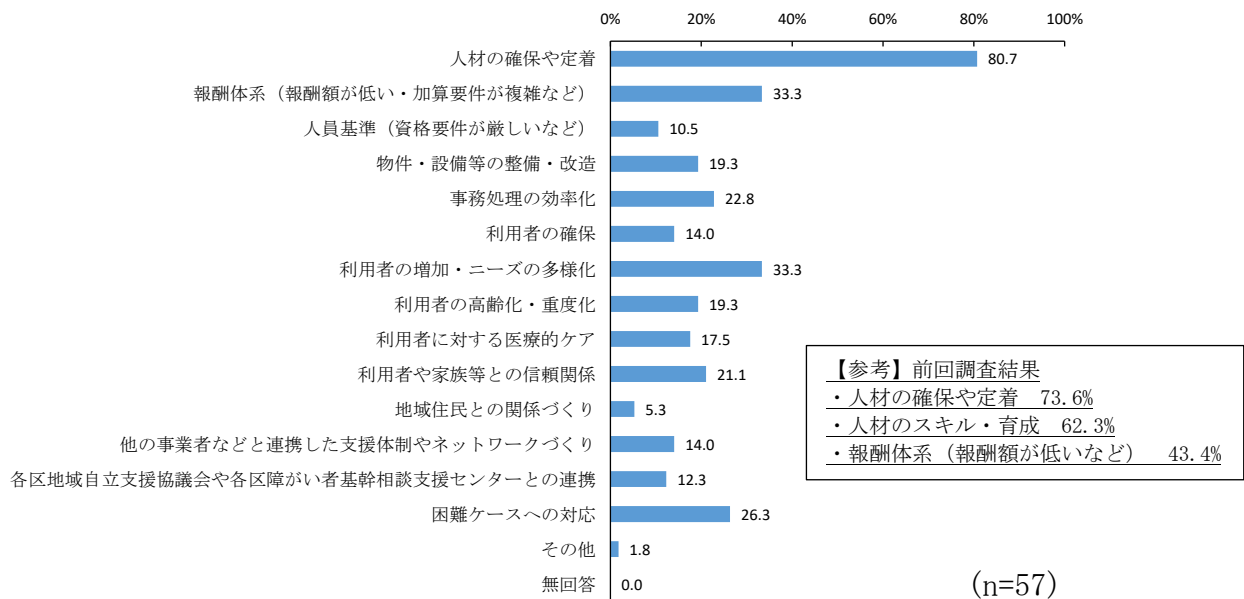


(7) 短期入所（ショートステイ）

問3⑤	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が80.7%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」「利用者の増加・ニーズの多様化」が33.3%、「困難ケースへの対応」が26.3%と続いています。

図表 4-1-7 提供しているサービスの課題《短期入所（ショートステイ）》

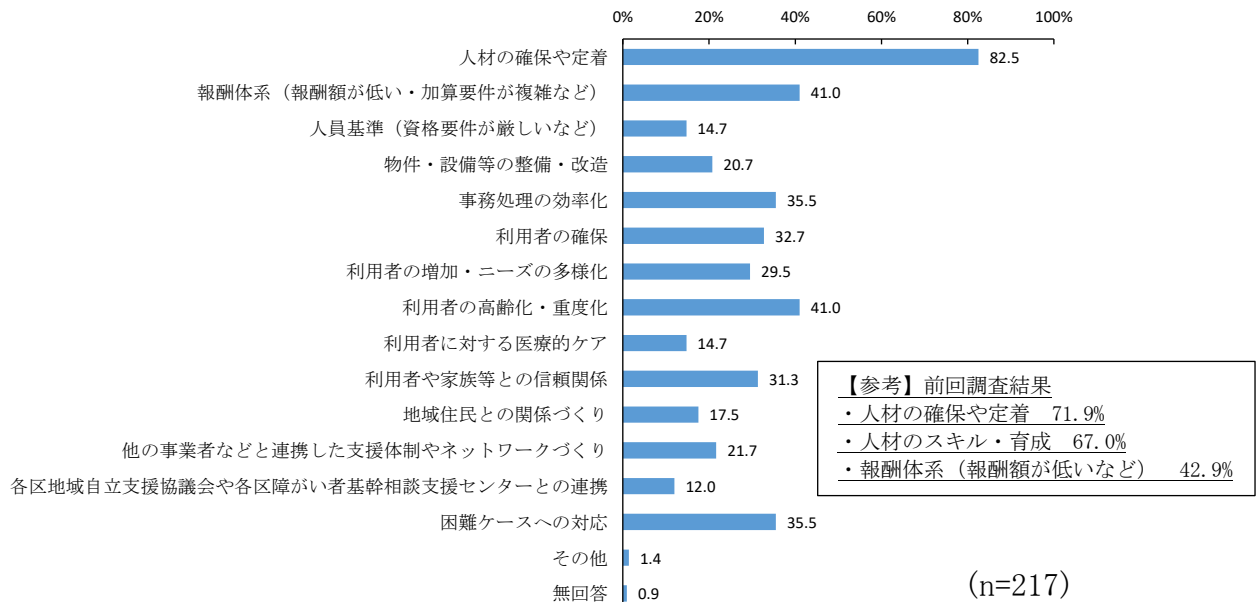


(8) 生活介護

問3⑥	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が82.5%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」「利用者の高齢化・重度化」が41.0%、「事務処理の効率化」「困難ケースへの対応」が35.5%と続いています。

図表 4-1-8 提供しているサービスの課題《生活介護》

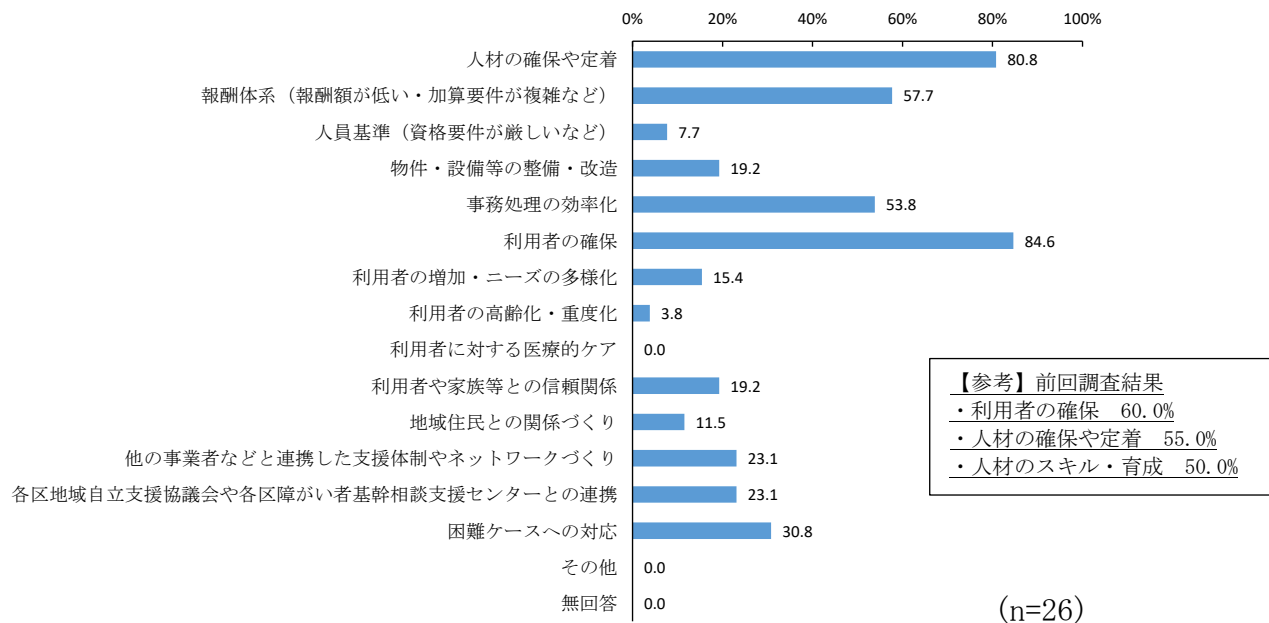


(9) 自立訓練（機能・生活・宿泊型）

問3⑦	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「利用者の確保」が84.6%で前回同様最も多く、次いで「人材の確保や定着」80.8%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が57.7%と続いています。

図表 4-1-9 提供しているサービスの課題《自立訓練（機能・生活・宿泊型）》

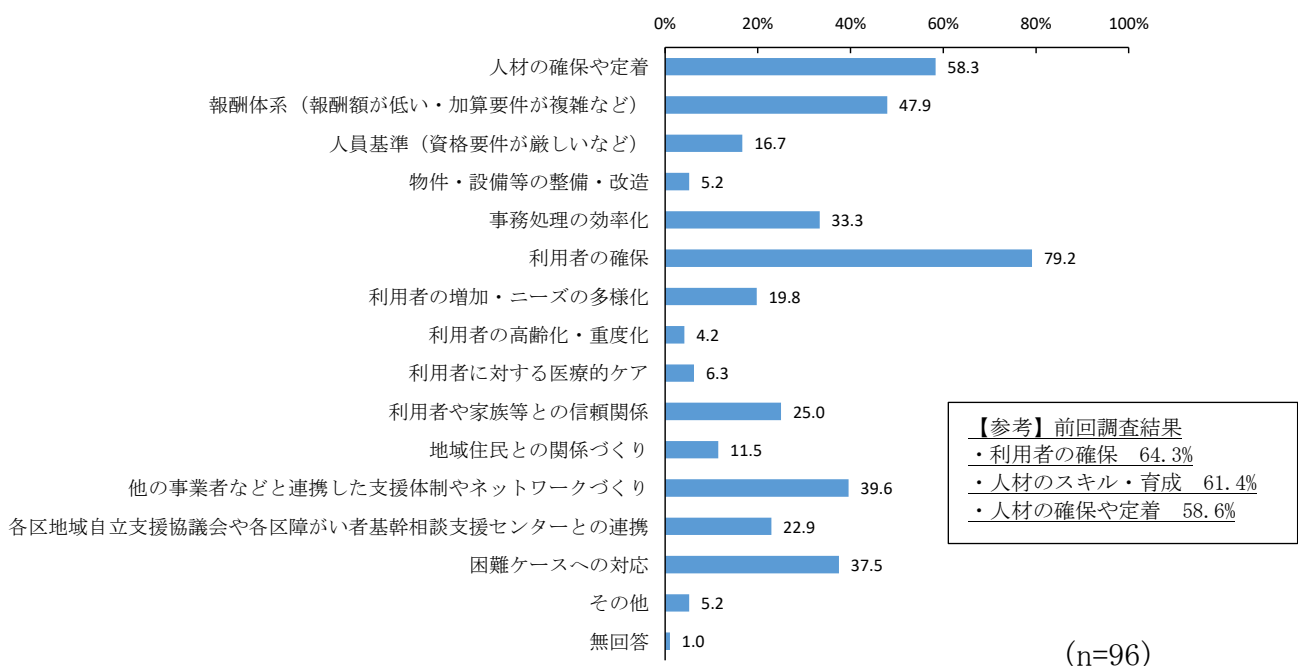


(10) 就労移行支援

問3⑧	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

前回同様「利用者の確保」が79.2%で最も多く、次いで「人材の確保や定着」が58.3%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が47.9%と続いています。

図表 4-1-10 提供しているサービスの課題《就労移行支援》

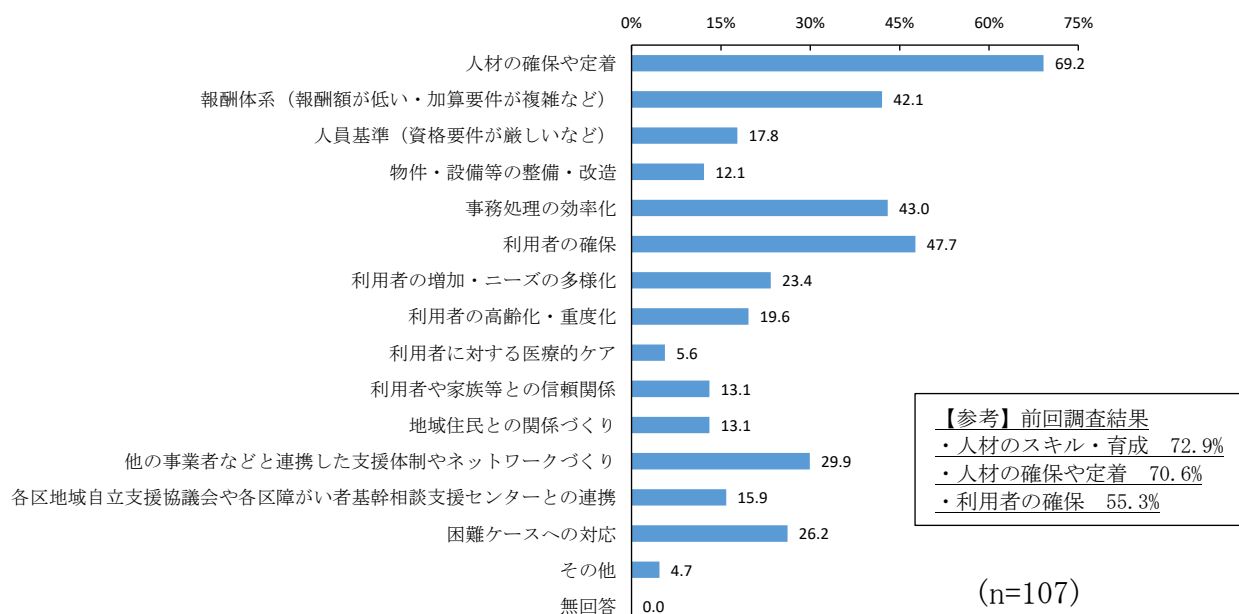


(11) 就労継続支援 A 型

問 3⑨	問 2 で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大 5 つまで）	複数回答
------	---	------

「人材の確保や定着」が 69.2%で最も多く、次いで「利用者の確保」が 47.7%、「事務処理の効率化」が 43.0%と続いています。

図表 4-1-11 提供しているサービスの課題<就労継続支援 A 型>

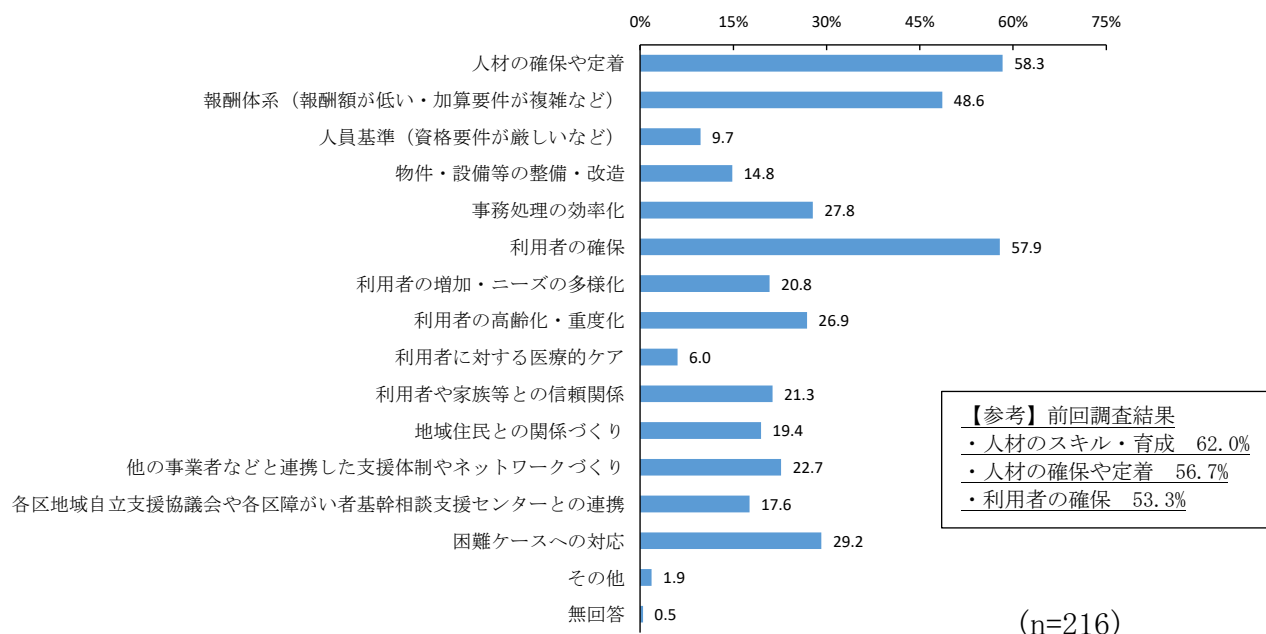


(12) 就労継続支援 B 型

問 3⑩	問 2 で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大 5 つまで）	複数回答
------	---	------

「人材の確保や定着」が 58.3%で最も多く、次いで「利用者の確保」が 57.9%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が 48.6%と続いています。

図表 4-1-12 提供しているサービスの課題<就労継続支援 B 型>

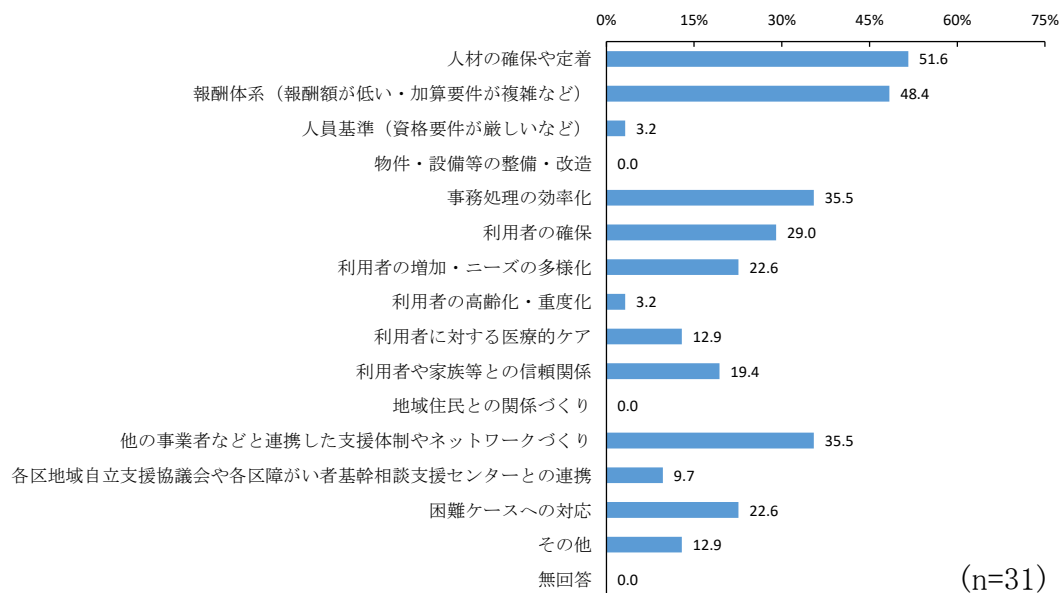


(13) 就労定着支援

問3⑪	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が51.6%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が48.4%、「事務処理の効率化」「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」が35.5%と続いています。

図表 4-1-13 提供しているサービスの課題《就労定着支援》

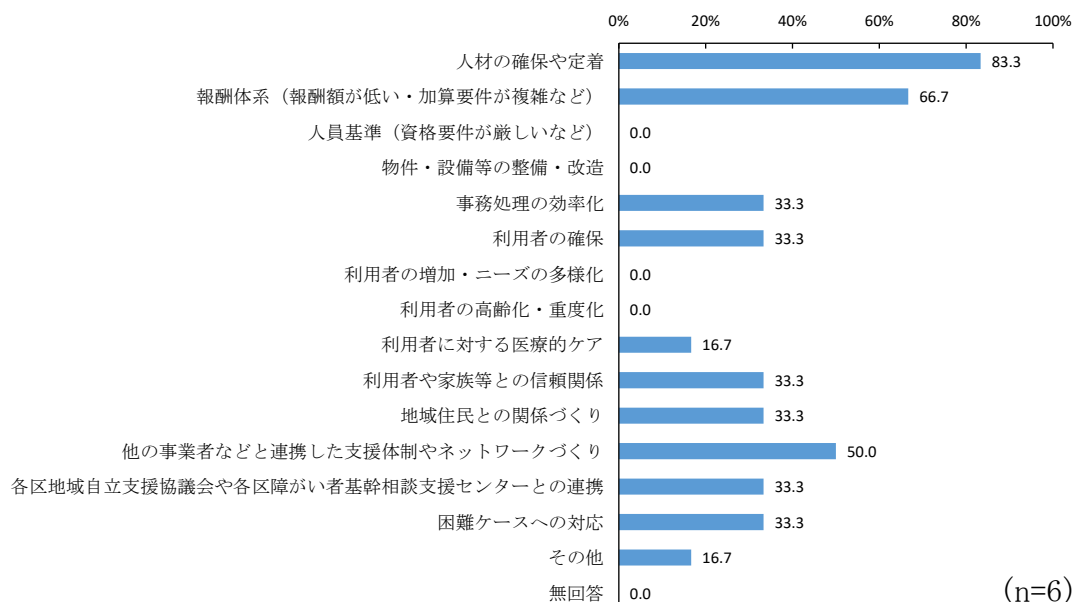


(14) 自立生活援助

問3⑫	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が83.3%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が66.7%、「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」50.0%と続いています。

図表 4-1-14 提供しているサービスの課題《自立生活援助》

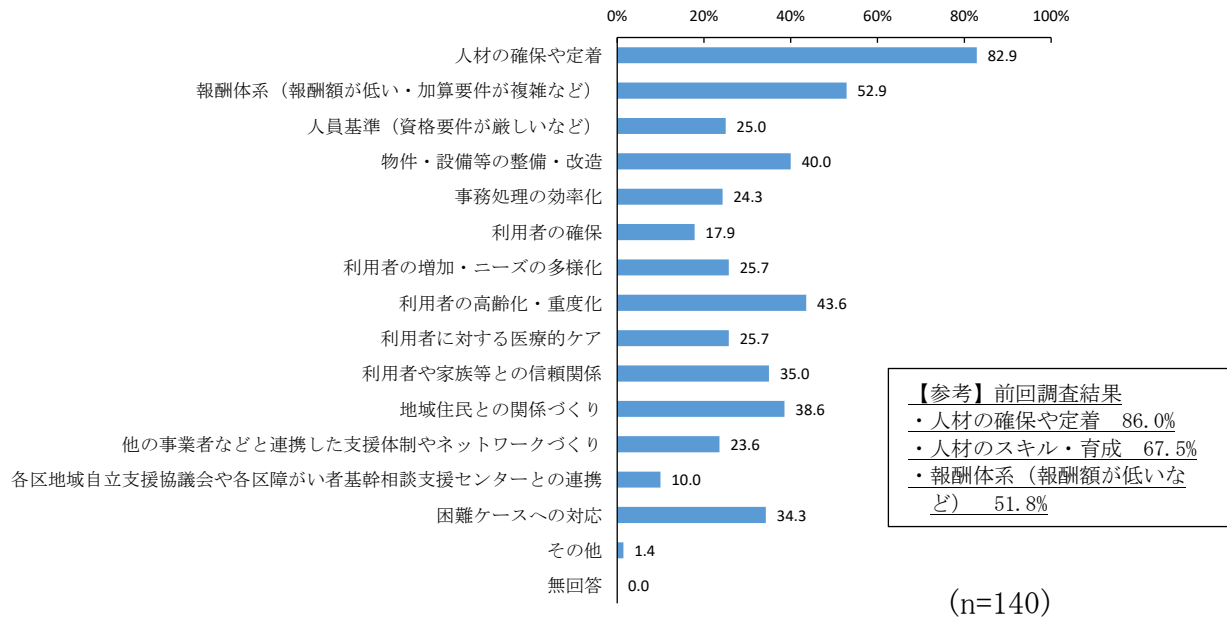


(15) 共同生活援助（グループホーム）

問3⑬	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が82.9%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が52.9%、「利用者の高齢化・重度化」が43.6%と続いています。

図表 4-1-15 提供しているサービスの課題《共同生活援助（グループホーム）》

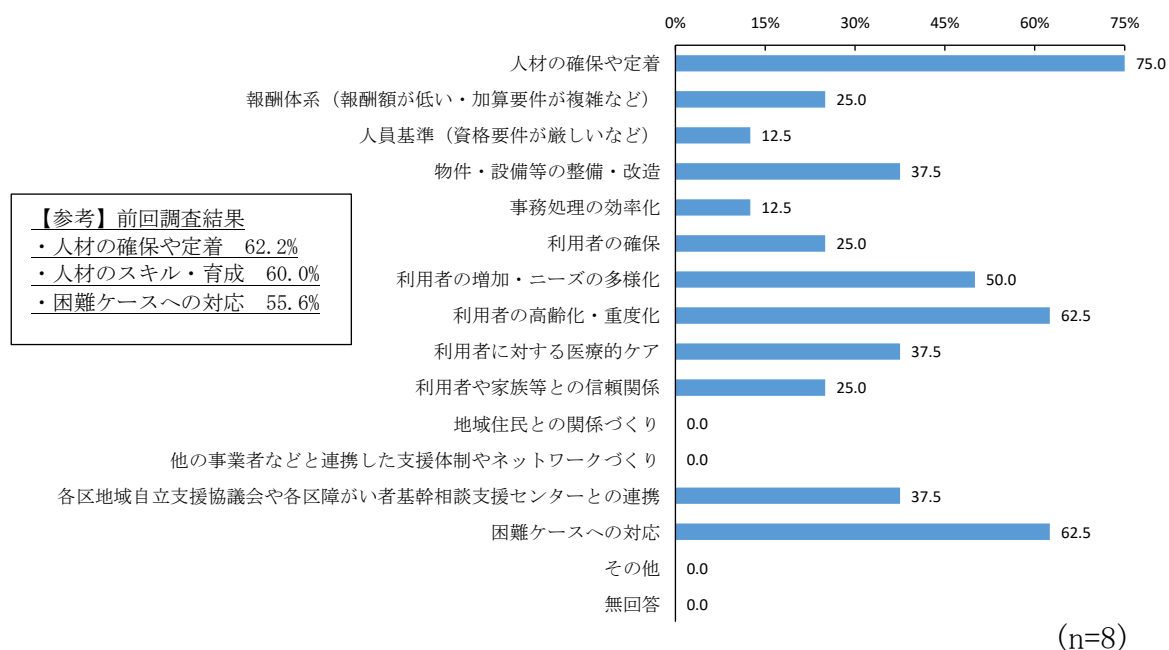


(16) 施設入所支援

問3⑭	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が75.0%で前回同様最も多く、次いで「利用者の高齢化・重度化」「困難ケースへの対応」が62.5%、「利用者の増加・ニーズの多様化」が50.0%と続いています。

図表 4-1-16 提供しているサービスの課題《施設入所支援》

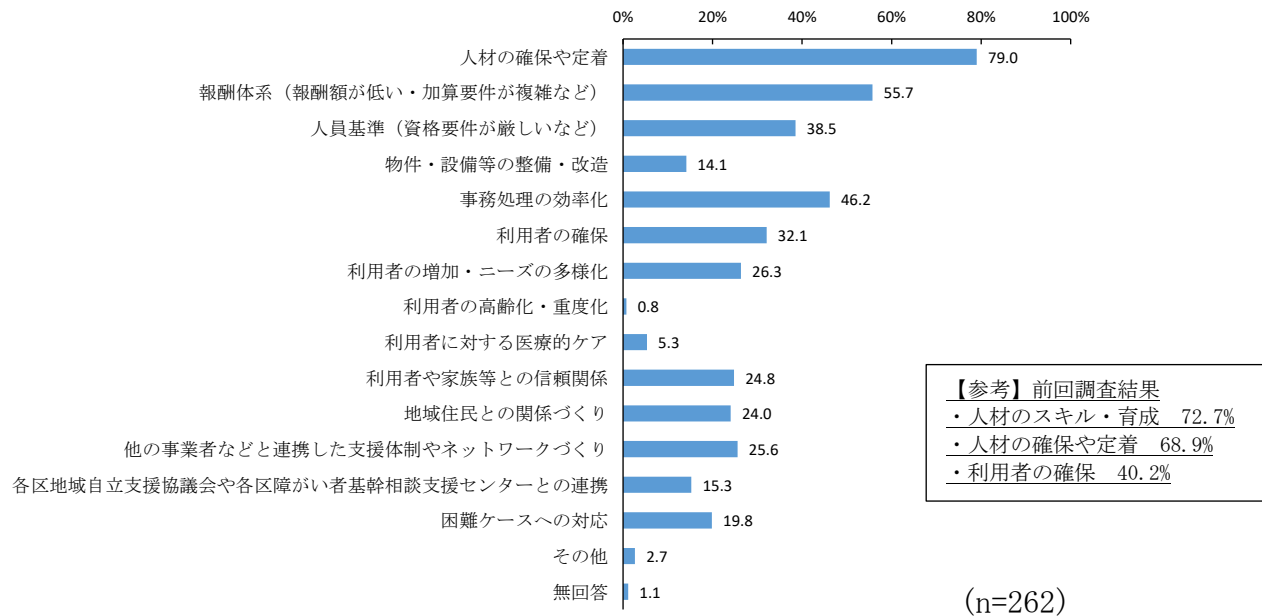


(17) 児童発達支援

問3⑮	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が79.0%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が55.7%、「事務処理の効率化」が46.2%と続いています。

図表 4-1-17 提供しているサービスの課題《児童発達支援》

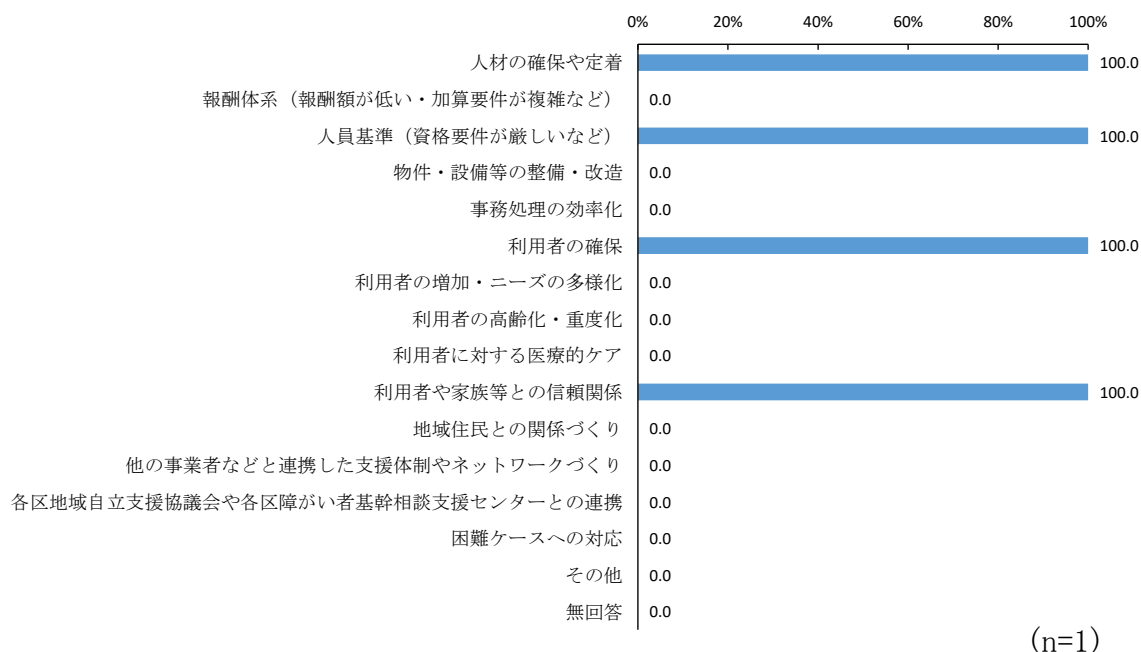


(18) 居宅訪問型児童発達支援

問3⑯	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

回答者は1事業者からで、「人材の確保や定着」「人員基準（資格要件が厳しいなど）」「利用者の確保」「利用者や家族等との信頼関係」と回答しています。

図表 4-1-18 提供しているサービスの課題《居宅訪問型児童発達支援》

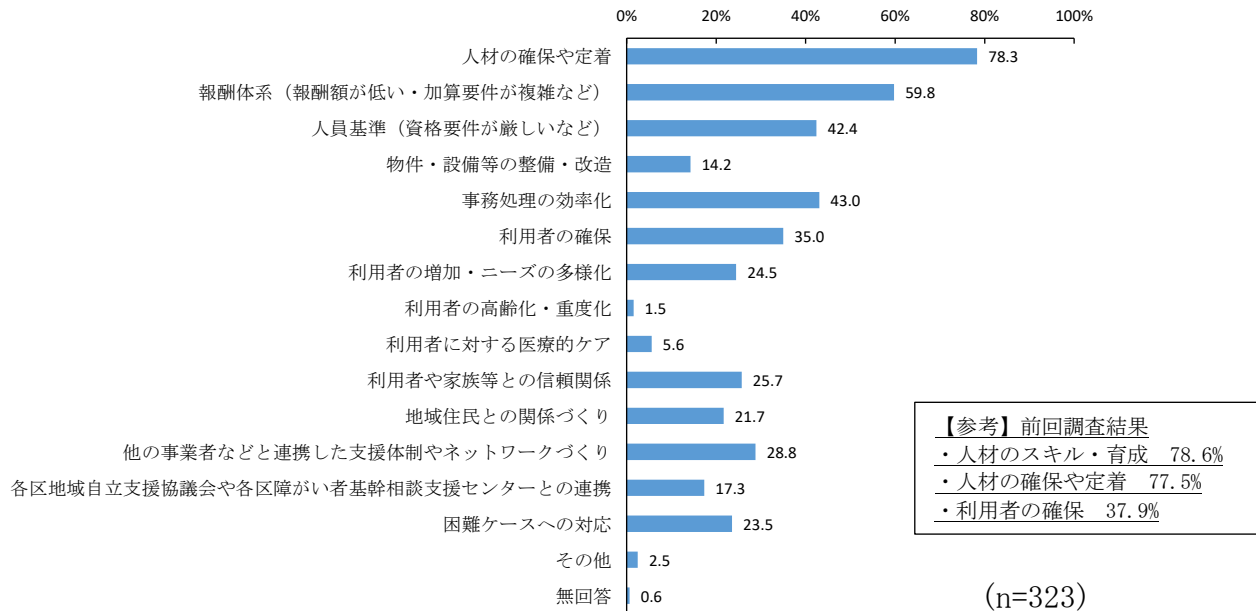


(19) 放課後等デイサービス

問3⑪	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が78.3%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が59.8%、「事務処理の効率化」が43.0%と続いています。

図表 4-1-19 提供しているサービスの課題《放課後等デイサービス》

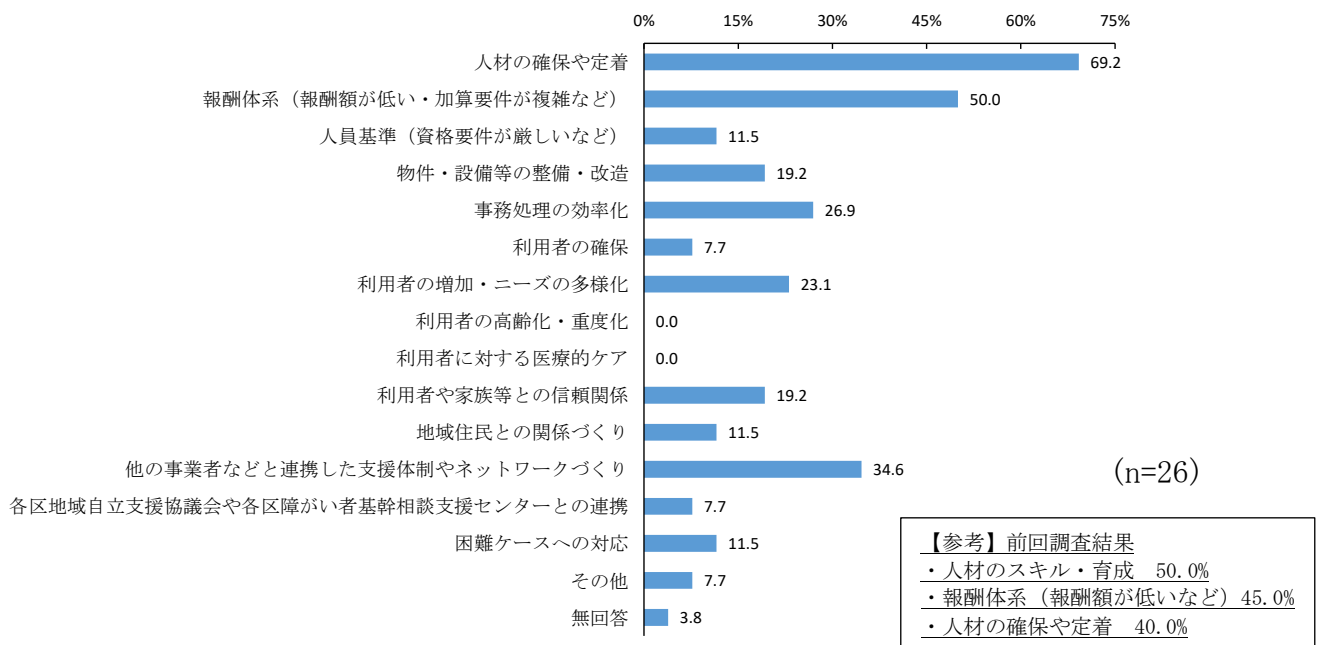


(20) 保育所等訪問支援

問3⑫	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が69.2%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が50.0%、「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」が34.6%と続いています。

図表 4-1-20 提供しているサービスの課題《保育所等訪問支援》

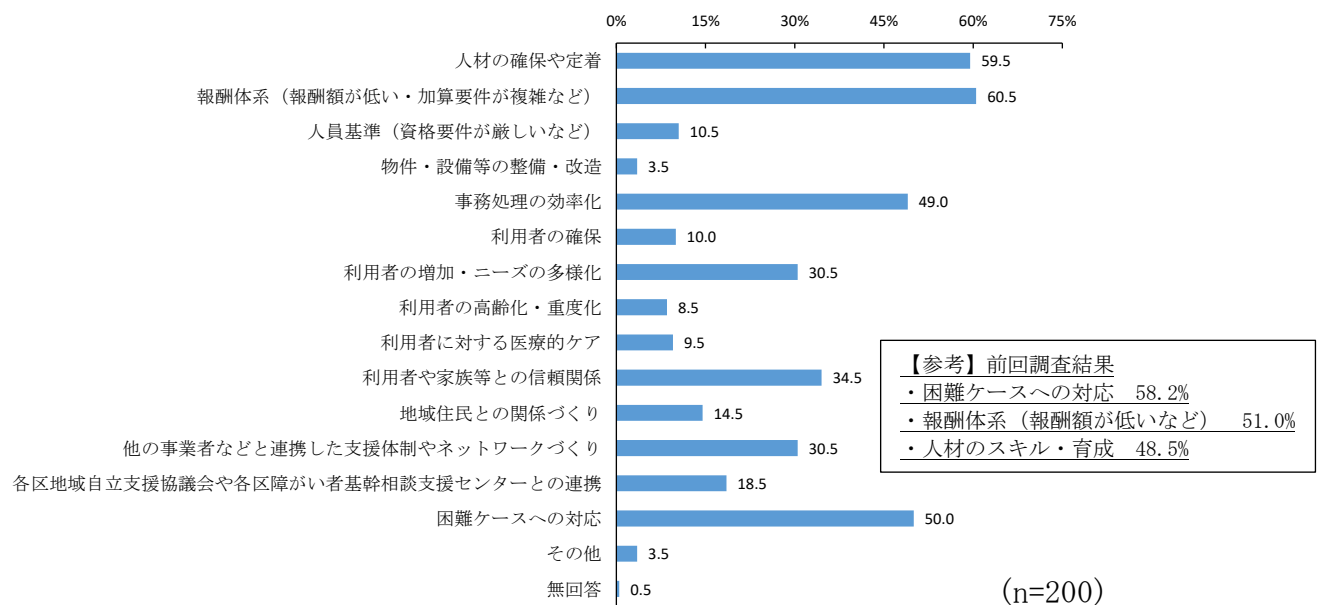


(21) 計画相談支援

問3⑱	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が60.5%で最も多く、次いで「人材の確保や定着」が59.5%、「困難ケースへの対応」が50.0%と続いています。

図表 4-1-21 提供しているサービスの課題《計画相談支援》

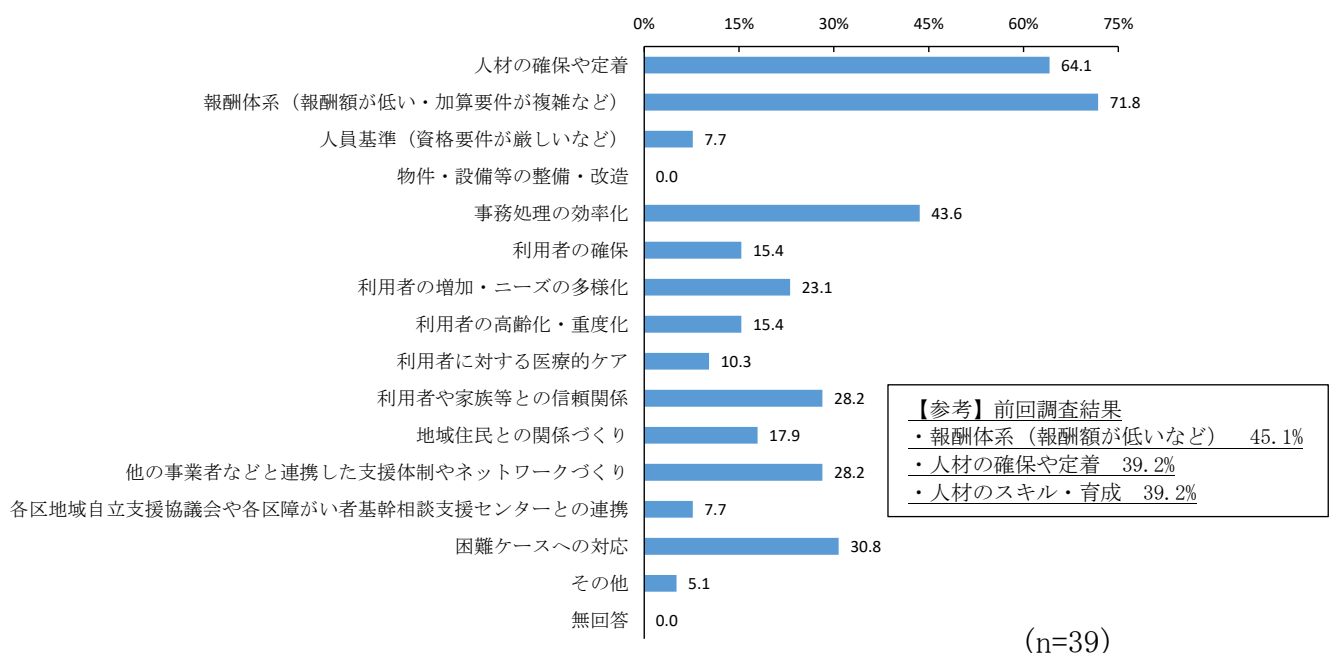


(22) 地域移行支援

問3㉔	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が71.8%で前回同様最も多く、次いで「人材の確保や定着」が64.1%、「事務処理の効率化」が43.6%と続いています。

図表 4-1-22 提供しているサービスの課題《地域移行支援》

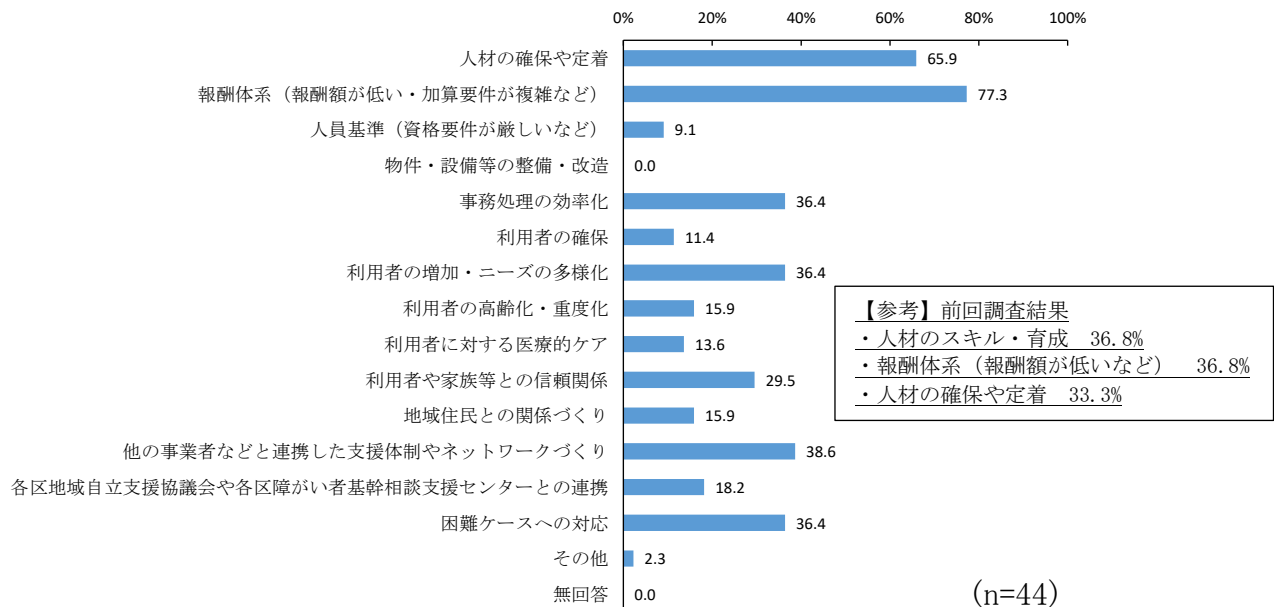


(23) 地域定着支援

問3②①	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
------	---	------

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が77.3%で最も多く、次いで「人材確保や定着」が65.9%、「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」が38.6%と続いています。

図表 4-1-23 提供しているサービスの課題《地域定着支援》

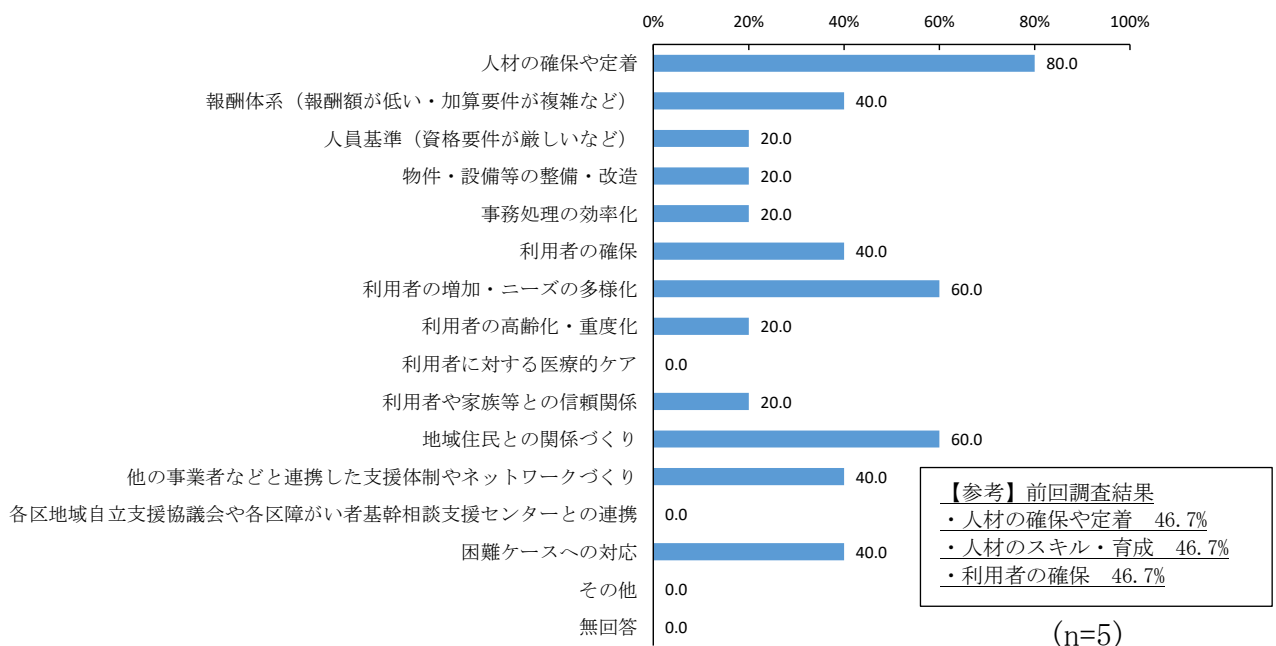


(24) 地域活動支援センター（生活支援型）

問3②②	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
------	---	------

「人材の確保や定着」が80.0%で最も多く、次いで「利用者の増加・ニーズの多様化」「地域住民との関係づくり」が60.0%と続いています。

図表 4-1-24 提供しているサービスの課題《地域活動支援センター（生活支援型）》

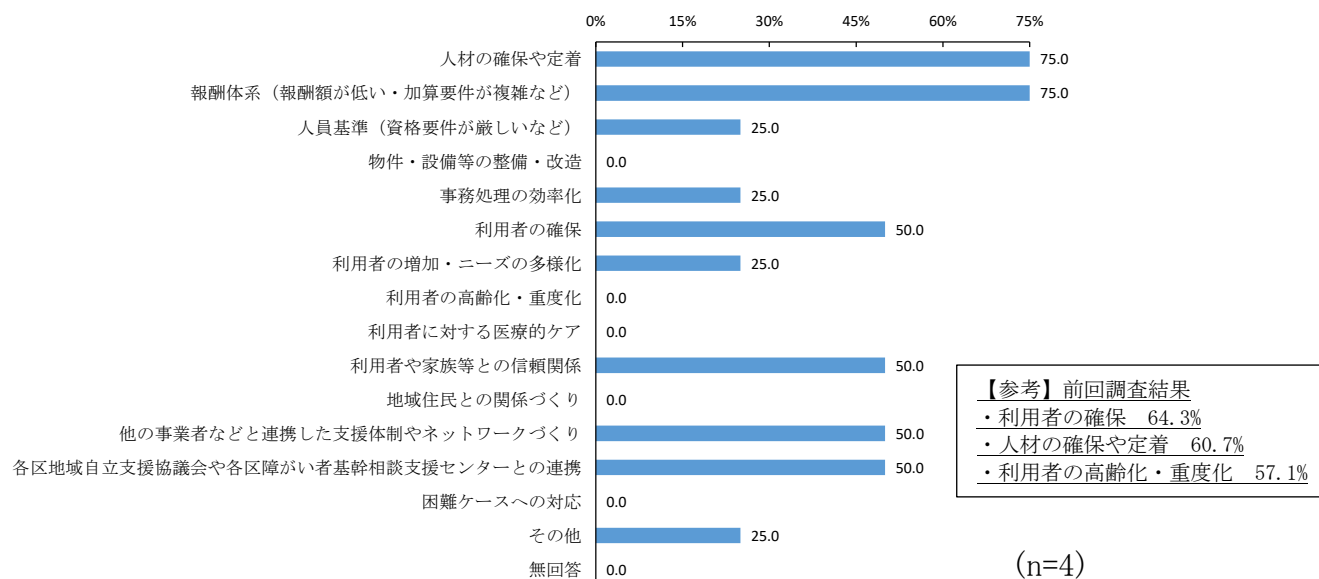


(25) 地域活動支援センター (A型・B型)

問3㉓	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が75.0%で最も多く、次いで「利用者の確保」「利用者や家族等との信頼関係」「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」「各区地域自立支援協議会や各区障がい者機関相談支援センターとの連携」が50.0%と続いています。

図表 4-1-25 提供しているサービスの課題《地域活動支援センター (A型・B型)》

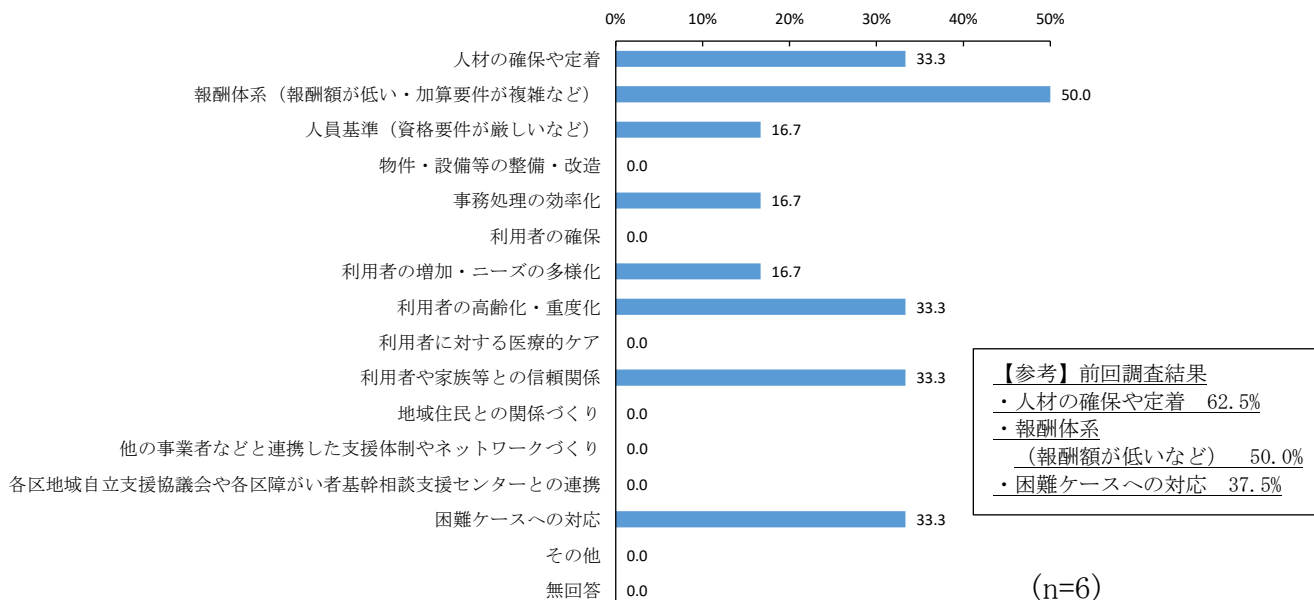


(26) 日中一時支援

問3㉔	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が50.0%で最も多く、次いで「人材の確保や定着」「利用者の高齢化・重度化」「利用者や家族等との信頼関係」「困難ケースへの対応」が33.3%と続いています。

図表 4-1-26 提供しているサービスの課題《日中一時支援》

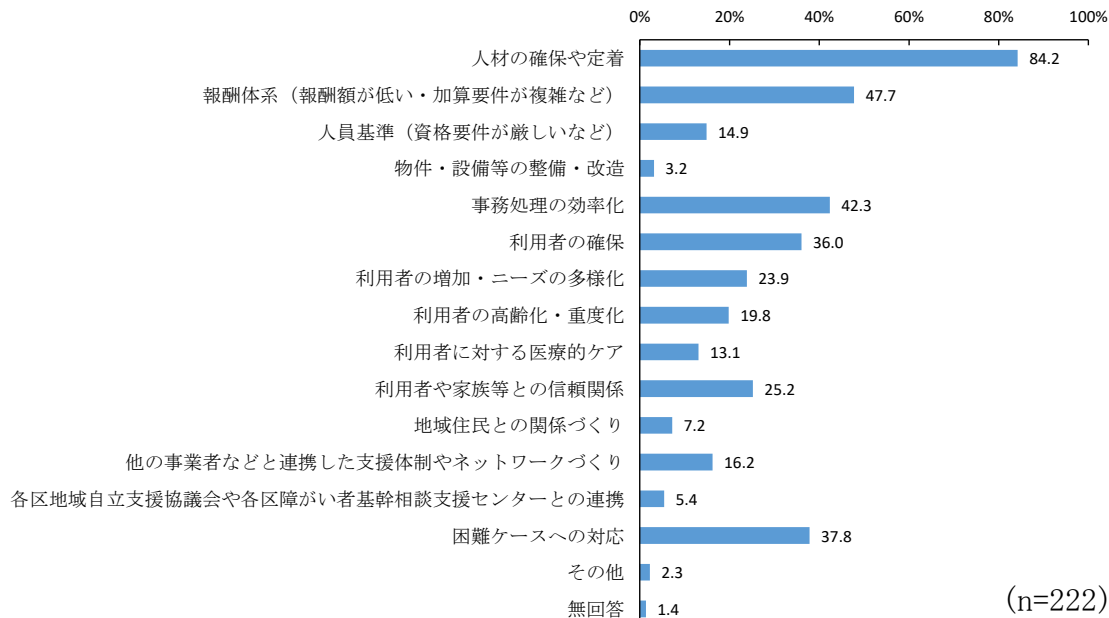


(27) 介護保険サービス

問3②5	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
------	---	------

「人材の確保や定着」が84.2%で最も多く、次いで、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」47.7%、「事務処理の効率化」42.3%と続いています。

図表 4-1-27 提供しているサービスの課題＜介護保険サービス＞

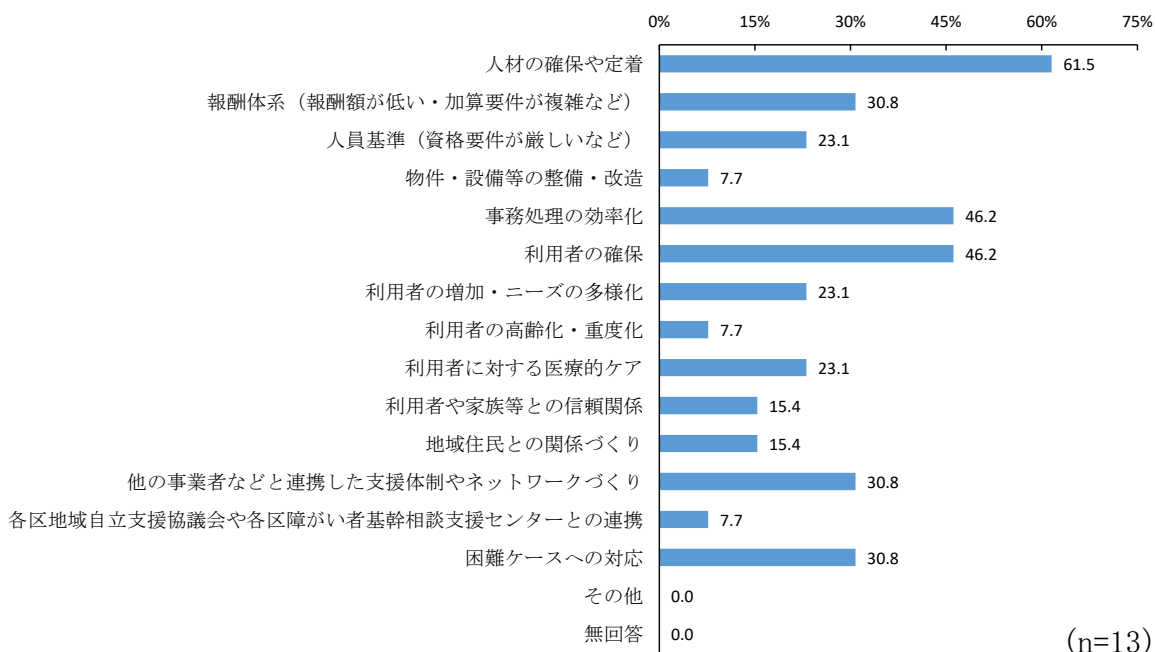


(28) 訪問看護

問3②6	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
------	---	------

「人材の確保や定着」が61.5%で最も多く、次いで「事務処理の効率化」「利用者の確保」が46.2%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」「困難ケースへの対応」は30.8%と続いています。

図表 4-1-28 提供しているサービスの課題＜訪問看護＞

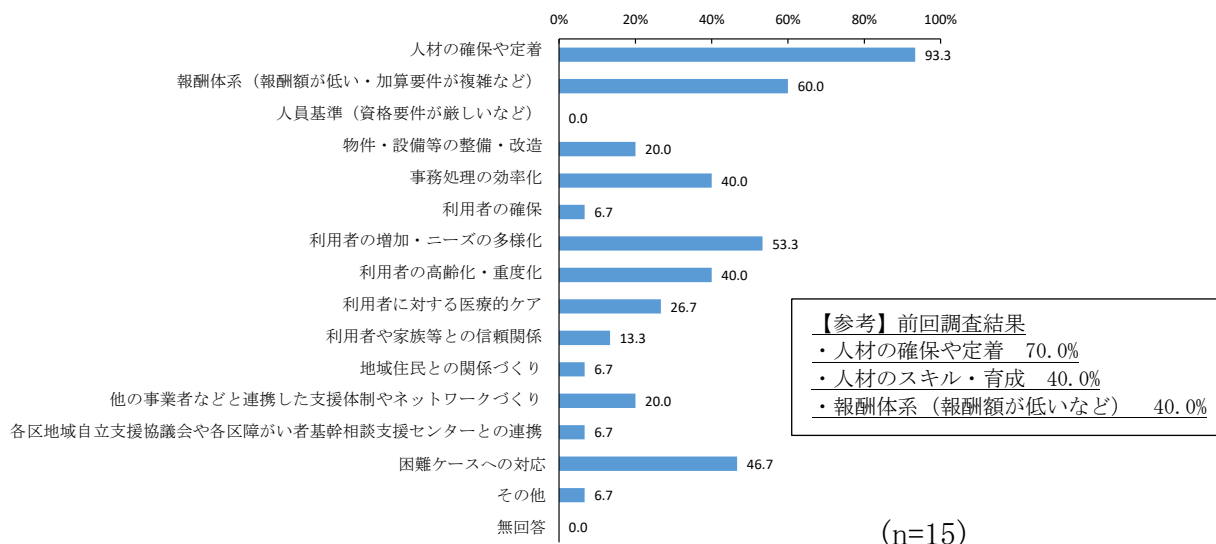


(29) その他

問3②	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は最大5つまで）	複数回答
-----	---	------

「人材の確保や定着」が93.3%で前回同様最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が60.0%、「利用者の増加・ニーズの多様化」が53.3%と続いています。

図表 4-1-29 提供しているサービスの課題《その他》



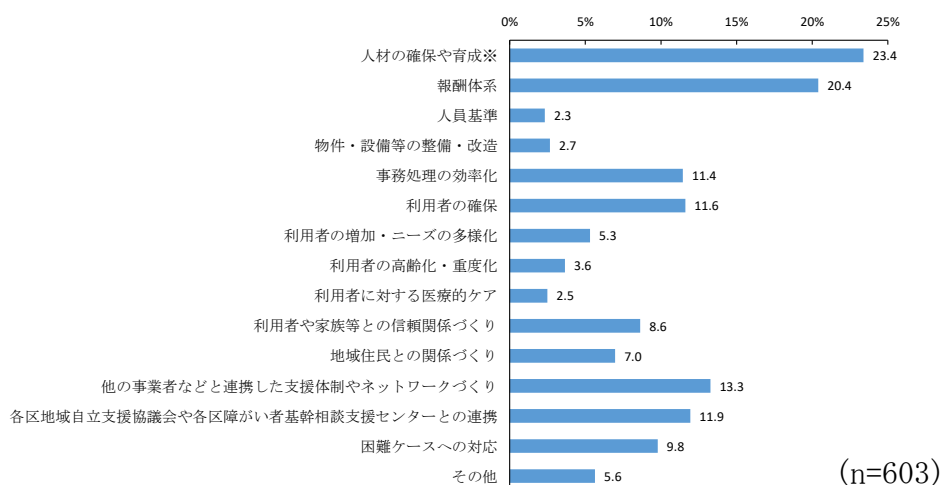
(30) 課題に対する意見や取り組み内容

問4	問3の課題に関連して、ご意見や取り組まれていること（課題の解決に効果的だったことなど）	自由記述
----	---	------

「人材の確保や育成」についての記述が23.4%で最も多く、次いで「報酬体系」が20.4%、「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」が13.3%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-1-30 課題に対する意見や取り組み内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	603(30.8%)	1357(69.2%)



- 人材が本当に不足している。特に、時間の長い重度訪問、移動支援に関しては、現状、追加対応出来ない状況であり、他社からも同じ様なことを色々聞いています。

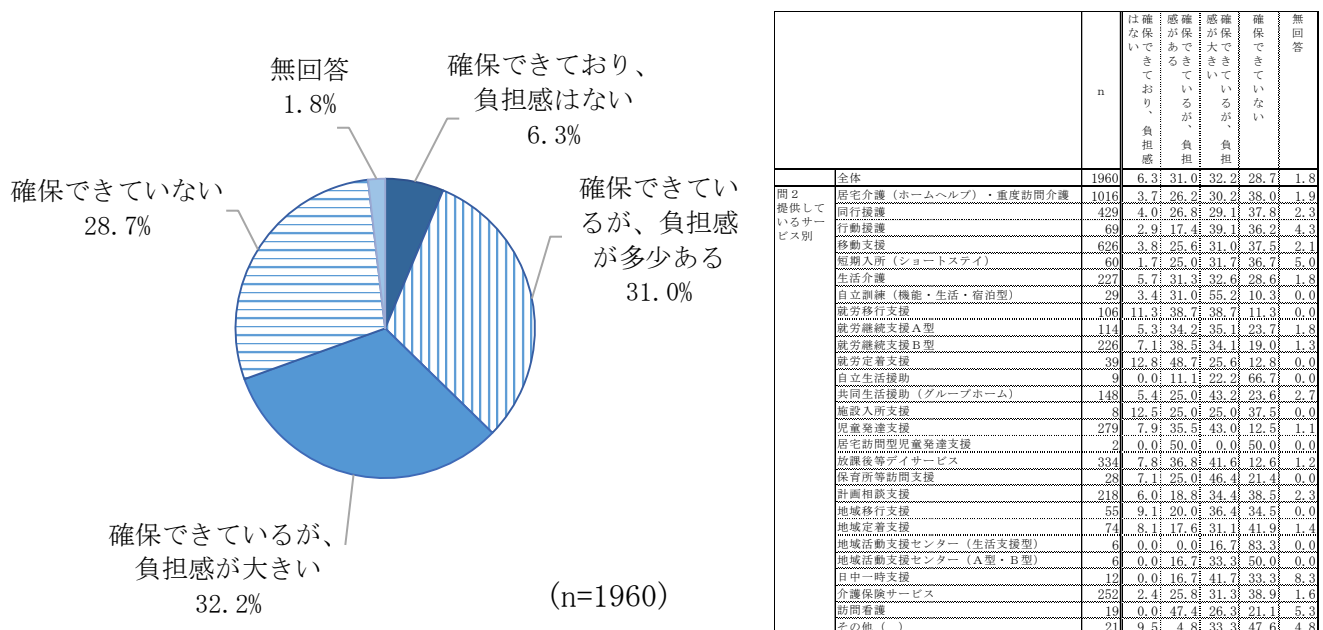
2. 人材確保・育成について

(1) 人材確保の状況と負担感

問5①	貴事業者における人材確保の状況と負担感について	単一回答
-----	-------------------------	------

「確保できているが、負担感が大きい」が32.2%で最も多く、次いで「確保できているが、負担感が多少ある」が31.0%、「確保できていない」が28.7%と続いています。

図表 4-2-1 人材確保の状況と負担感

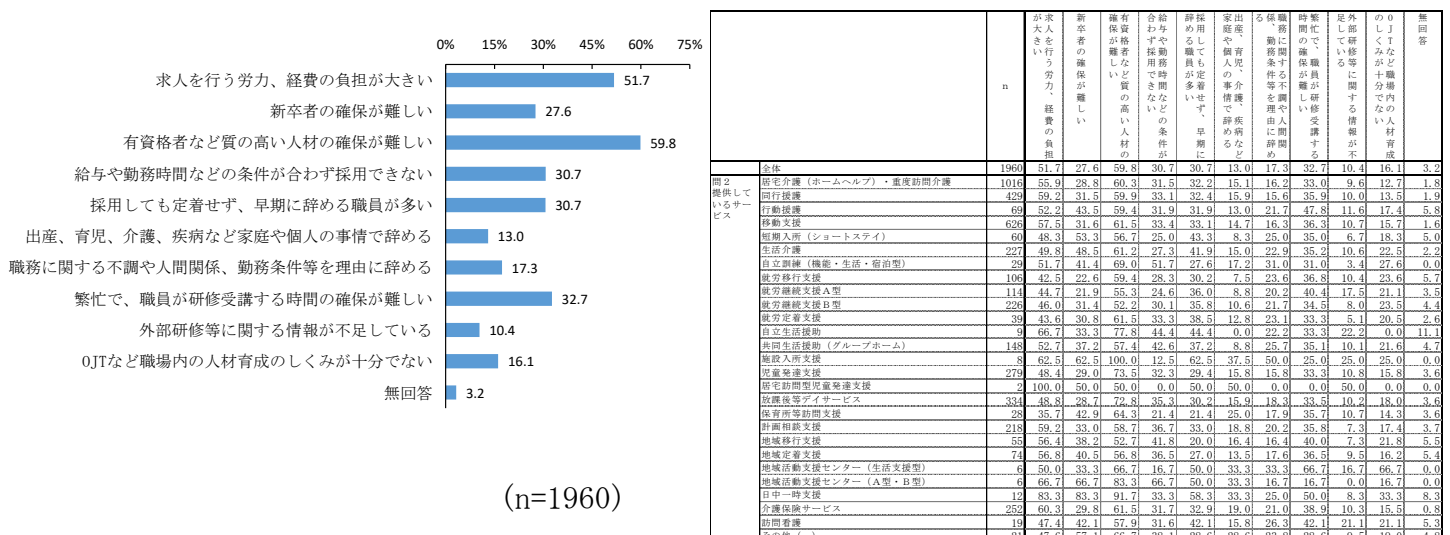


(2) 人材確保・定着・育成に対する課題

問5②	人材確保・定着・育成に関して、課題であると感じていること	複数回答
-----	------------------------------	------

「有資格者など質の高い人材の確保が難しい」が59.8%で最も多く、次いで「求人を行う労力、経費の負担が大きい」が51.7%、「繁忙で、職員が研修受講する時間の確保が難しい」が32.7%と続いています。

図表 4-2-2 人材確保・定着・育成に対する課題

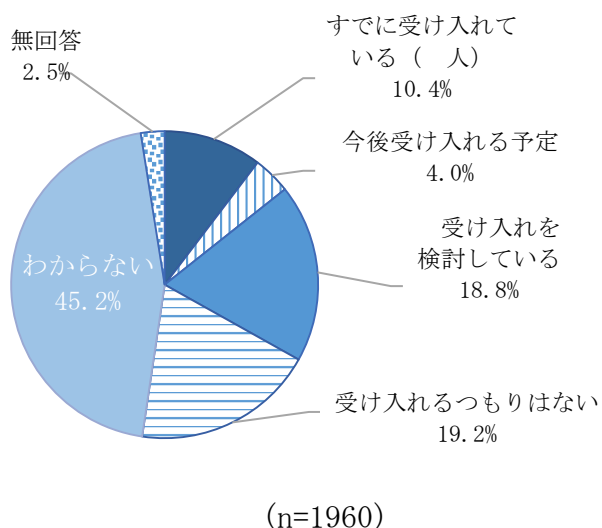


(3) 外国人人材の受け入れ状況

問6①	貴事業者における外国人人材の受け入れ状況について	単一回答
-----	--------------------------	------

「わからない」が45.2%で最も多く、次いで「受け入れるつもりはない」が19.2%、「受け入れを検討している」が18.8%と続いています。また、「すでに受け入れている」は10.4%でした。

図表 4-2-3 外国人人材の受け入れ状況



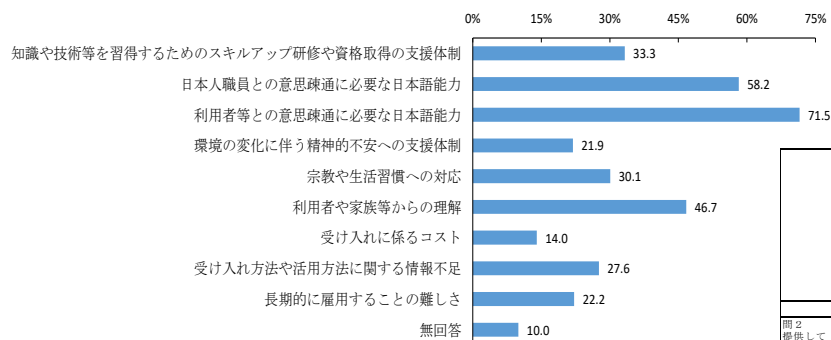
	n	すでに受け入れている (人)	今後受け入れる予定	受け入れを検討している	受け入れるつもりはない	わからない	無回答
全体	1960	10.4	4.0	18.8	19.2	45.2	2.5
問2 提供しているサービス							
居宅介護 (ホームヘルプ)・重度訪問介護	1016	14.5	4.9	22.3	19.8	35.5	3.0
同行援護	429	12.8	4.0	27.3	19.3	33.6	3.0
行動援護	69	17.4	2.9	37.7	10.1	29.0	2.9
移動支援	626	13.4	4.5	25.7	18.5	34.8	3.0
短期入所 (ショートステイ)	60	5.0	1.7	20.0	20.0	50.0	3.3
生活介護	227	9.7	4.8	23.3	15.4	44.9	1.8
自立訓練 (機能・生活・宿泊型)	29	6.9	6.9	27.6	17.2	41.4	0.0
就労移行支援	106	5.7	3.8	14.2	16.0	59.4	0.9
就労継続支援A型	114	2.6	5.3	21.9	15.8	53.5	0.9
就労継続支援B型	226	5.8	3.1	17.7	16.4	54.9	2.2
就労定着支援	39	0.0	0.0	15.4	10.3	74.4	0.0
自立生活援助	9	22.2	11.1	11.1	0.0	55.6	0.0
共同生活援助 (グループホーム)	148	4.7	1.4	22.3	20.3	49.3	2.0
施設入所支援	8	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0
児童発達支援	279	6.1	2.9	14.7	15.4	60.2	0.7
居宅訪問型児童発達支援	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
放課後等デイサービス	334	9.0	4.2	16.8	13.8	55.4	0.9
保育所等訪問支援	28	3.6	3.6	10.7	17.9	64.3	0.0
計画相談支援	218	8.7	4.1	17.9	18.3	49.5	1.4
地域移行支援	55	5.5	1.8	16.4	23.6	52.7	0.0
地域定着支援	74	4.1	4.1	21.6	17.6	51.4	1.4
地域活動支援センター (生活支援型)	6	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
地域活動支援センター (A型・B型)	6	0.0	0.0	16.7	16.7	66.7	0.0
日中一時支援	12	0.0	8.3	50.0	0.0	33.3	8.3
介護保険サービス	252	13.1	3.6	23.4	21.8	36.1	2.0
訪問看護	19	10.5	0.0	31.6	31.6	10.5	15.8
その他 ()	21	4.8	0.0	14.3	4.8	71.4	4.8

(4) 外国人人材の受け入れにあたっての課題

問6②	外国人人材を受け入れるにあたっての課題について	複数回答
-----	-------------------------	------

「利用者等との意思疎通に必要な日本語能力」が71.5%で最も多く、次いで「日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力」が58.2%、「利用者や家族等からの理解」が46.7%と続いています。

図表 4-2-4 外国人人材受け入れにあたっての課題



	n	知識や技術等を習得するためのスキルアップ研修や資格取得の支援体制	日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力	利用者等との意思疎通に必要な日本語能力	環境の変化に伴う精神的不安への支援体制	宗教や生活習慣への対応	利用者や家族等からの理解	受け入れに係るコスト	受け入れ方法や活用方法に関する情報不足	長期的に雇用することの難しさ	無回答
問2 提供しているサービス											
全体	1960	33.3	58.2	71.5	21.9	30.1	46.7	14.0	27.6	22.2	10.0
居宅介護 (ホームヘルプ)・重度訪問介護	1016	32.1	55.4	74.4	21.5	32.7	56.5	15.3	27.2	23.5	8.4
同行援護	429	29.8	57.6	76.0	23.1	34.3	57.1	15.9	30.3	22.6	8.4
行動援護	69	37.7	69.6	71.0	26.1	37.7	55.1	18.8	29.0	26.1	5.8
移動支援	626	32.6	55.3	74.1	22.2	31.9	56.9	15.5	30.2	23.8	8.6
短期入所 (ショートステイ)	60	33.3	61.7	70.0	26.7	33.3	35.0	15.0	28.3	30.0	8.3
生活介護	227	33.9	68.3	75.3	27.3	26.9	44.5	13.2	28.6	23.8	6.2
自立訓練 (機能・生活・宿泊型)	29	44.8	62.1	65.5	31.0	37.9	34.5	31.0	41.4	24.1	20.7
就労移行支援	106	40.6	68.9	82.1	20.8	30.2	34.0	15.1	37.7	23.6	9.4
就労継続支援A型	114	34.2	71.9	73.7	24.9	27.2	28.1	9.6	34.2	26.3	6.1
就労継続支援B型	226	29.6	60.2	74.8	23.5	27.4	28.8	12.4	29.6	18.6	10.2
就労定着支援	39	35.9	69.2	76.9	23.1	46.2	38.5	10.3	53.8	30.8	5.1
自立生活援助	9	22.2	77.8	77.8	11.1	22.2	22.2	0.0	22.2	33.3	0.0
共同生活援助 (グループホーム)	148	32.4	63.5	75.7	31.8	29.1	41.9	17.6	26.4	25.7	10.1
施設入所支援	8	50.0	62.5	75.0	37.5	50.0	25.0	37.5	12.5	25.0	0.0
児童発達支援	279	37.3	57.7	61.3	19.7	25.8	38.7	11.5	30.8	20.4	13.6
居宅訪問型児童発達支援	2	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
放課後等デイサービス	334	37.1	59.6	64.1	22.8	26.9	40.4	12.9	32.0	21.6	12.0
保育所等訪問支援	28	28.6	50.0	57.1	17.9	21.4	28.6	10.7	25.0	14.3	10.7
計画相談支援	218	34.9	60.6	74.3	23.9	37.2	45.9	15.1	27.5	22.5	8.3
地域移行支援	55	38.2	70.9	76.4	20.0	41.8	47.3	14.5	30.9	23.6	10.9
地域定着支援	74	32.4	64.9	70.3	21.6	35.1	40.5	9.5	29.7	20.3	12.2
地域活動支援センター (生活支援型)	6	33.3	66.7	66.7	33.3	66.7	33.3	16.7	50.0	33.3	0.0
地域活動支援センター (A型・B型)	6	0.0	50.0	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3
日中一時支援	12	83.3	58.3	75.0	50.0	66.7	41.7	58.3	66.7	33.3	0.0
介護保険サービス	252	34.9	60.3	79.0	26.2	40.9	51.1	15.9	29.8	27.8	4.0
訪問看護	19	47.4	47.4	52.6	26.3	47.4	52.6	21.1	31.6	26.3	15.8
その他 ()	21	38.1	57.1	71.4	28.6	19.0	33.3	23.8	28.6	4.8	14.3

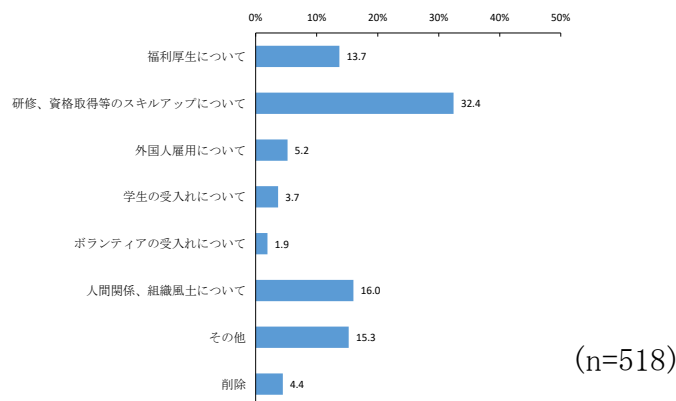
(5) 人材確保・定着・育成全般についての意見・取り組み

問7	人材確保・定着・育成全般について、ご意見や取り組まれていること	自由記述
----	---------------------------------	------

「研修、資格取得等のスキルアップについて」の記述が32.4%で最も多く、次いで「人間関係、組織風土について」が16.0%、「その他」が15.3%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-2-5 人材確保・定着・育成全般についての意見・取り組み

総数	自由記述有	自由記述無
1960	518(26.4%)	1442(26.4%)



- 実習生の受け入れ。実習中に優秀であった学生に求人があることを伝える。実習で関わりのある学校に求人情報の掲示をお願いします。
- 1ヶ月に一回担当を決め、勉強会を行ない、各スタッフの知識スキルおよび仕事への意欲向上を目指している。

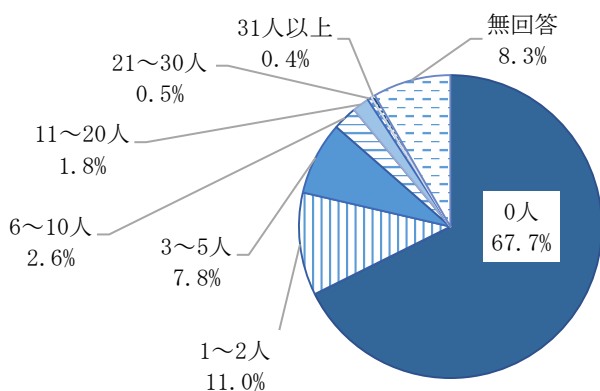
3. 強度行動障がいのある方への支援について

(1) 強度行動障がいのある方の利用者数

問8	貴事業者において、強度行動障がいのある方の利用者について	単一回答
----	------------------------------	------

前回同様「0人」が67.7%で最も多く、次いで「1～2人」が11.0%、「3～5人」が7.8%と続いています。

図表 4-3-1 強度行動障がいのある方の利用者数



【参考】前回調査結果

- ・ 0人 72.8%
- ・ 1～2人 9.4%
- ・ 3～5人 5.1%

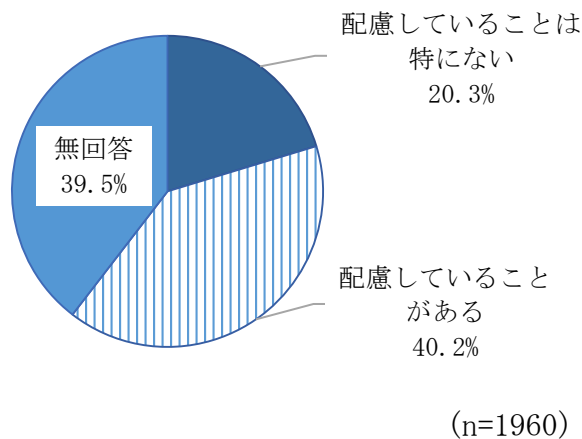
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
問2 提供しているサービス									
全体	1960	67.7	11.0	7.8	2.6	1.8	0.5	0.4	8.3
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	74.3	7.0	3.8	1.7	0.8	0.3	0.1	12.0
同行支援	429	69.9	8.6	5.8	1.9	0.7	0.7	0.0	12.4
行動支援	69	36.2	17.4	15.9	13.0	7.2	2.9	2.9	4.3
移動支援	626	70.8	8.3	6.1	2.4	1.0	0.3	0.3	10.9
短期入所（ショートステイ）	60	33.3	11.7	28.3	10.0	8.3	1.7	6.7	0.0
生活介護	227	45.4	13.2	17.6	9.3	7.5	0.4	3.1	3.5
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	82.8	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	6.9
就労移行支援	106	91.5	1.9	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	5.7
就労継続支援A型	114	88.6	4.4	1.8	0.0	0.9	0.0	0.0	4.4
就労継続支援B型	226	75.7	9.3	7.1	2.2	1.3	0.0	0.9	3.5
就労定着支援	39	89.7	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	5.1
自立生活援助	9	44.4	33.3	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	148	53.4	18.2	11.5	8.1	2.0	0.7	1.4	4.7
施設入所支援	8	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0
児童発達支援	279	44.4	25.1	20.4	3.9	1.8	0.4	0.4	3.6
居宅訪問型児童発達支援	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	334	40.4	24.9	22.5	4.8	2.4	0.9	0.0	4.2
就労移行支援	28	42.9	21.4	23.3	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	218	57.8	11.9	14.2	7.3	3.7	0.5	0.5	4.1
地域移行支援	55	43.6	7.3	21.8	18.2	5.5	1.8	0.0	1.8
地域定着支援	74	44.6	10.8	29.3	16.2	4.1	1.4	0.0	2.7
地域活動支援センター（生活支援型）	6	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	4	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
日サ一時支援	12	41.7	9.0	16.7	33.3	0.0	0.0	8.3	9.0
介護保険サービス	252	81.7	6.0	4.0	0.4	0.0	0.0	0.0	7.9
訪問看護	19	73.7	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他（ ）	21	42.9	4.8	33.3	4.8	0.0	0.0	0.0	14.3

(2) 強度行動障がいのある方への配慮

問9①	貴事業者において、強度行動障がいのある方に対して、配慮していること	単一回答
-----	-----------------------------------	------

「配慮していることがある」が40.2%、「配慮していることは特にない」が20.3%でした。

図表 4-3-2 強度行動障がいのある方への配慮



【参考】前回調査結果

- ・配慮していることは特にない 31.6%
- ・配慮していることがある 15.9%

		合計	配慮していることは特にない	配慮していることがある	無回答
	全体	1960	20.3	40.2	39.5
問2 提供しているサービス	居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	19.3	31.8	48.9
	同行支援	429	16.3	35.7	48.0
	行動支援	69	11.6	69.6	18.8
	移動支援	626	18.5	36.3	45.2
	短期入所（ショートステイ）	60	26.7	61.7	11.7
	生活介護	227	14.1	60.4	25.6
	自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	34.5	24.1	41.4
	就労移行支援	106	31.1	27.4	41.5
	就労継続支援A型	114	34.2	23.7	42.1
	就労継続支援B型	226	24.8	40.7	34.5
	就労定着支援	39	25.6	28.2	46.2
	自立生活援助	9	33.3	55.6	11.1
	共同生活援助（グループホーム）	148	18.9	56.1	25.0
	施設入所支援	8	0.0	75.0	25.0
	児童発達支援	279	14.7	58.8	26.5
	居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	0.0
	放課後等デイサービス	334	18.3	59.0	22.8
	保育所等訪問支援	28	14.3	64.3	21.4
	計画相談支援	218	23.4	49.1	27.5
	地域移行支援	55	21.8	58.2	20.0
	地域定着支援	74	25.7	55.4	18.9
その他	地域活動支援センター（生活支援型）	6	66.7	33.3	0.0
	地域活動支援センター（A型・B型）	6	16.7	66.7	16.7
	日中一時支援	12	0.0	66.7	33.3
	介護保険サービス	252	24.6	29.8	45.6
	訪問看護	19	36.8	15.8	47.4
	その他（ ）	21	9.5	57.1	33.3

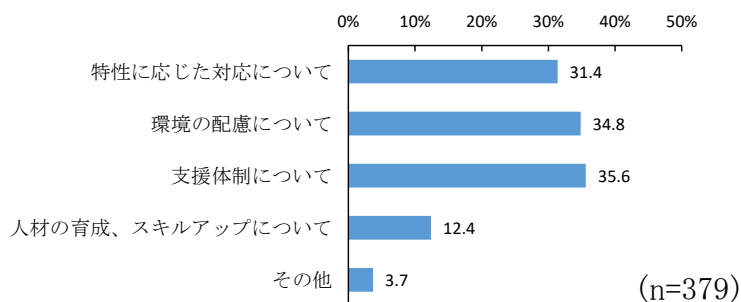
(3) 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

問9②	配慮している具体的なことについて	自由記述
-----	------------------	------

「支援体制について」の記述が35.6%で最も多く、次いで「環境の配慮について」が34.8%、「特性に応じた対応について」が31.4%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-3-3 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	379(19.3%)	1581(80.7%)



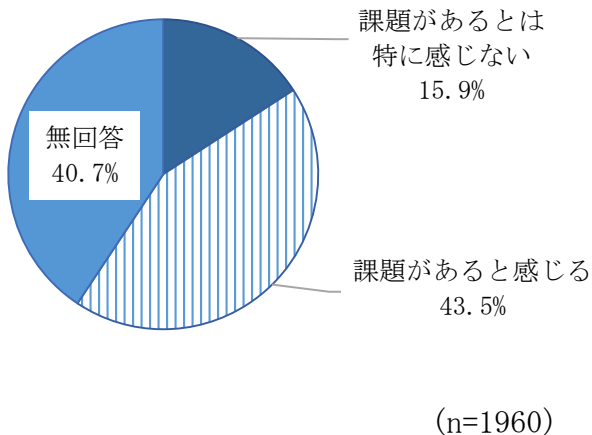
- 利用者本人にできるだけ寄り添うことを心がけて支援をおこなっている。又、本人の行動を見守られるよう、待ってあげることもとても大事だと考えます。
- 利用者の安全を考えた環境作りを行っている。なるべく 本人が不安にならないような対応を行っている。（本人のその日の状態を見て）

(4) 強度行動障がいのある方への支援の課題

問 1 0 ①	貴事業者における強度行動障がいのある方に対する支援として、課題があると思われること	単一回答
---------	---	------

前回と異なり「課題があると感じる」が 43.5%、「課題があるとは特に感じない」が 15.9% でした。

図表 4-3-4 強度行動障がいのある方への支援の課題



【参考】前回調査結果

- ・課題があるとは特に感じない 23.1%
- ・課題があると感じる 19.3%

	n	課題があるとは特に感じない	課題があると感じる	無回答
問 2 提供しているサービス	1960	15.9	43.5	40.7
全体	1960	15.9	43.5	40.7
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	14.8	35.7	49.5
同行支援	429	13.5	38.9	47.6
行動支援	69	15.9	65.2	18.8
移動支援	626	14.7	40.6	44.7
短期入所（ショートステイ）	60	26.7	58.3	15.0
生活介護	227	17.2	55.5	27.3
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	24.1	34.5	41.4
就労移行支援	106	20.8	38.7	40.6
就労継続支援A型	114	23.7	29.8	46.5
就労継続支援B型	226	15.5	49.6	35.0
就労定着支援	39	17.9	38.5	43.6
自立生活援助	9	11.1	55.6	33.3
共同生活援助（グループホーム）	148	14.2	58.1	27.7
施設入所支援	8	0.0	75.0	25.0
児童発達支援	279	16.1	58.1	25.8
居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	0.0
放課後等デイサービス	334	16.8	59.9	23.4
保育所等訪問支援	28	17.9	64.3	17.9
計画相談支援	218	19.7	53.7	26.6
地域移行支援	55	21.8	60.0	18.2
地域定着支援	74	23.0	58.1	18.9
地域活動支援センター（生活支援型）	6	50.0	50.0	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	6	33.3	50.0	16.7
日中一時支援	12	8.3	58.3	33.3
介護保険サービス	252	16.7	36.5	46.8
訪問看護	19	21.1	31.6	47.4
その他（ ）	21	4.8	61.9	33.3

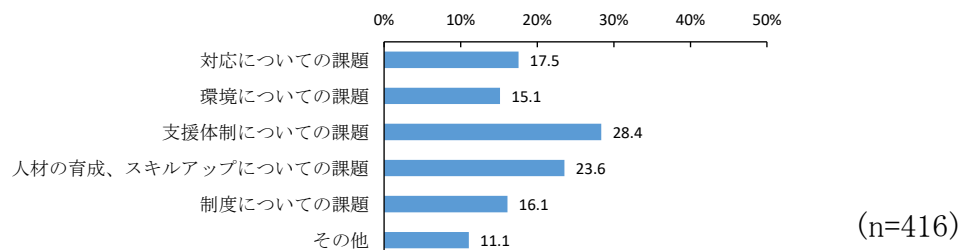
(5) 強度行動障がいのある方への支援に課題があると感じること

問 1 0 ②	課題があると感じていることについて	自由記述
---------	-------------------	------

「支援体制についての課題」についての記述が 28.4%で最も多く、次いで「人材の育成、スキルアップについての課題」が 23.6%、「対応についての課題」が 17.5%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-3-5 強度行動障がいのある方への支援に課題があると感じること

総数	自由記述有	自由記述無
1960	416(21.2%)	1544(78.8%)



- 人材確保もあり、対応できず受け入れできない。
- 他害、他傷、自傷行為などがあった時の制止の方法や、周りの他メンバーさんへのフォロー、アフターケアが難しい。
- 暴れる時が分からないので、危険回避のための予防策をとっていますが、一人では対応が困難な場合があります。

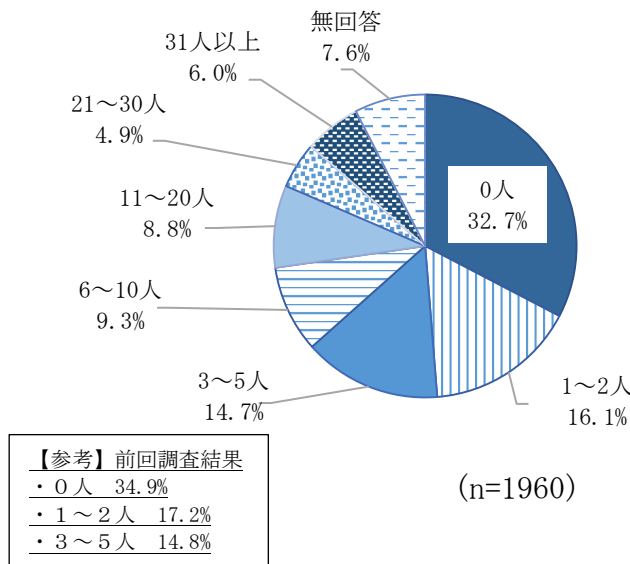
4. 発達障がいのある方への支援について

(1) 発達障がいのある方の利用者数

問 1 1	貴事業者において、発達障がいのある方について	単一回答
-------	------------------------	------

前回同様「0人」が32.7%で最も多く、次いで「1～2人」が16.1%、「3～5人」が14.7%と続いています。

図表 4-4-1 発達障がいのある方の利用者数



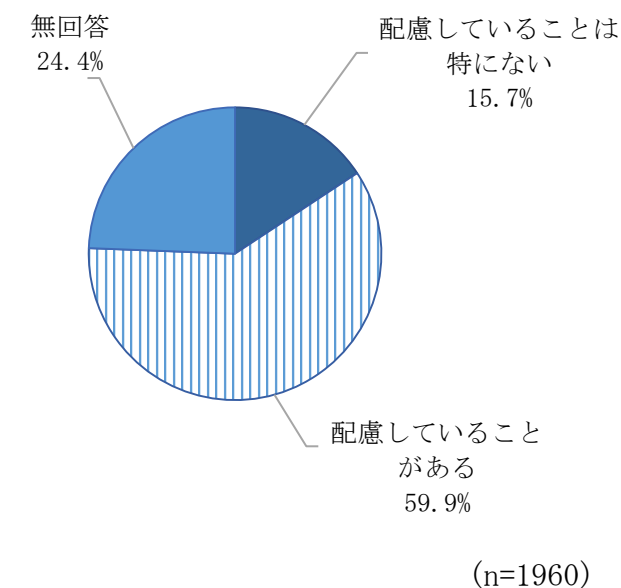
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
問2 提供しているサービス									
全体	1960	32.7	16.1	14.7	9.3	8.8	4.9	6.0	7.6
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	49.2	17.2	11.4	5.5	3.3	1.0	1.3	11.0
同行援護	429	40.1	18.2	15.6	8.6	4.7	1.4	0.9	10.5
行動援護	69	26.1	18.8	14.5	13.0	5.8	7.2	8.7	5.8
移動支援	626	41.5	18.1	15.0	7.5	5.4	1.4	1.9	9.1
短期入所（ショートステイ）	60	31.7	15.0	18.3	15.0	10.0	3.3	5.0	1.7
生活介護	227	33.9	15.4	13.2	13.2	11.5	4.0	4.8	4.0
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	24.1	6.9	31.0	20.7	0.0	10.3	3.4	3.4
就労移行支援	106	10.4	18.9	23.6	26.4	11.3	4.7	3.8	0.9
就労継続支援A型	114	10.5	25.4	44.7	9.6	3.5	2.6	1.8	1.8
就労継続支援B型	226	17.3	24.3	28.8	11.1	9.7	4.0	0.9	4.0
就労定着支援	39	15.4	5.1	17.9	30.8	17.9	10.3	0.0	2.6
自立生活援助	9	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0
共同生活援助（グループホーム）	148	31.8	26.4	16.9	10.1	6.8	1.4	2.0	4.7
施設入所支援	8	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
児童発達支援	279	5.4	2.9	5.4	10.8	25.4	21.9	26.2	2.2
居宅訪問型児童発達支援	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	334	3.9	3.0	5.4	12.9	27.8	21.6	24.0	1.5
保育所等訪問支援	28	7.1	7.1	10.7	3.6	10.7	17.9	42.5	0.0
計画相談支援	218	19.7	12.8	16.5	14.7	13.8	6.4	11.5	4.6
地域移行支援	55	12.7	16.4	12.7	16.4	21.8	5.5	9.1	5.5
地域定着支援	74	13.5	13.5	18.9	14.9	20.3	5.4	8.1	5.4
地域活動支援センター（生活支援型）	6	0.0	16.7	0.0	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	6	0.0	0.0	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
日中一時支援	12	33.3	8.3	8.3	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0
介護保険サービス	252	44.4	18.7	15.5	7.1	4.4	0.8	1.6	7.5
訪問看護	19	63.2	10.5	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3
その他（ ）	21	28.6	23.8	0.0	0.0	28.6	0.0	9.5	9.5

(2) 発達障がいのある方への配慮

問 1 2 ①	貴事業者において、発達障がいのある方に対して、配慮していること	単一回答
---------	---------------------------------	------

前回同様「配慮していることがある」が59.9%、「配慮していることは特にない」が15.7%でした。

図表 4-4-2 発達障がいのある方への配慮



	n	は配慮していること	が配慮していること	無回答
問2 提供しているサービス				
全体	1960	15.7	59.9	24.4
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	18.5	45.1	36.4
同行援護	429	14.9	52.9	32.2
行動援護	69	13.0	68.1	18.8
移動支援	626	16.9	52.9	30.2
短期入所（ショートステイ）	60	20.0	58.3	21.7
生活介護	227	11.9	68.3	19.8
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	3.4	79.3	17.2
就労移行支援	106	12.3	80.2	7.5
就労継続支援A型	114	22.8	68.4	8.8
就労継続支援B型	226	15.5	72.6	11.9
就労定着支援	39	7.7	79.5	12.8
自立生活援助	9	33.3	66.7	0.0
共同生活援助（グループホーム）	148	14.9	62.8	22.3
施設入所支援	8	0.0	75.0	25.0
児童発達支援	279	7.2	85.3	7.5
居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	0.0
放課後等デイサービス	334	8.7	85.9	5.4
保育所等訪問支援	28	7.1	82.1	10.7
計画相談支援	218	17.4	69.7	12.8
地域移行支援	55	12.7	78.2	9.1
地域定着支援	74	13.5	75.7	10.8
地域活動支援センター（生活支援型）	6	16.7	83.3	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	6	33.3	66.7	0.0
日中一時支援	12	0.0	75.0	25.0
介護保険サービス	252	19.4	51.6	29.0
訪問看護	19	31.6	26.3	42.1
その他（ ）	21	19.0	61.9	19.0

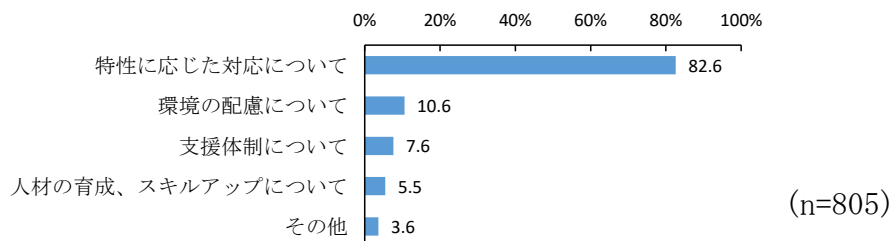
(3) 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

問 1 2 ②	配慮している具体的なこと	自由記述
---------	--------------	------

「特性に応じた対応」についての記述が 82.6%で最も多く、次いで「環境の配慮について」が 10.6%、「支援体制について」が 7.6%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-4-3 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	805(41.1%)	1155(58.9%)



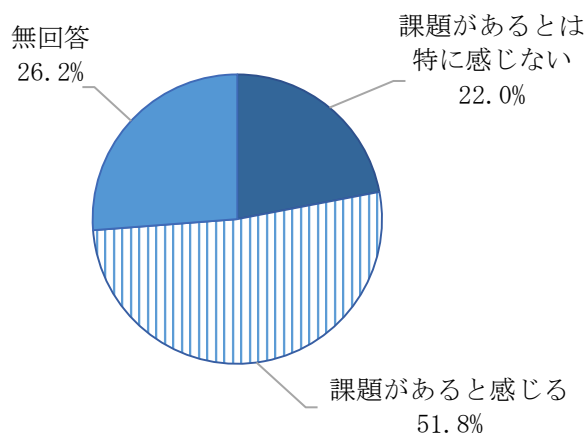
- 注意・連絡事項等ご本人にわかりやすいようにする。なるべく同じ職員で対応する。ご本人のやりやすい方法で連絡手段の確保・相談支援員さんやご家族様との密な連携。
- 特性に応じて理解しやすいようスケジュール表などを提示している。
- 保護者、学校、相談員と常に連携を取っている。

(4) 発達障がいのある方への支援の課題

問 1 3 ①	貴事業者における発達障がいのある方に対する支援として、課題があると思われること	単一回答
---------	---	------

前回同様「課題があると感じる」が 51.8%、「課題があるとは特に感じない」が 22.0%でした。

図表 4-4-4 発達障がいのある方への支援の課題



【参考】前回調査結果

- ・課題があると感じる 37.7%
- ・課題があるとは特に感じない 25.9%

	n	課題があると感じる	課題があるとは特に感じない	無回答
全体	1960	22.0	51.8	26.2
問 2 提供しているサービス				
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	23.0	39.5	37.5
同行支援	429	21.7	45.2	33.1
行動支援	69	18.8	60.9	20.3
移動支援	626	23.2	45.0	31.8
短期入所（ショートステイ）	60	25.0	48.3	26.7
生活介護	227	18.5	61.7	19.8
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	17.2	62.1	20.7
就労移行支援	106	23.6	69.8	6.6
就労継続支援 A 型	114	34.2	53.5	12.3
就労継続支援 B 型	226	24.8	60.2	15.0
就労定着支援	39	17.9	74.4	7.7
自立生活援助	9	33.3	55.6	11.1
共同生活援助（グループホーム）	148	19.6	56.8	23.6
施設入所支援	8	25.0	50.0	25.0
児童発達支援	279	16.5	75.6	7.9
居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	0.0
放課後等デイサービス	334	16.5	76.3	7.2
保育所等訪問支援	28	21.4	67.9	10.7
計画相談支援	218	26.6	59.6	13.8
地域移行支援	55	23.6	67.3	9.1
地域定着支援	74	24.3	64.9	10.8
地域活動支援センター（生活支援型）	6	33.3	66.7	0.0
地域活動支援センター（A 型・B 型）	6	33.3	50.0	16.7
日中一時支援	12	8.3	83.3	8.3
介護保険サービス	252	24.6	46.0	29.4
訪問看護	19	42.1	26.3	31.6
その他（ ）	21	28.6	47.6	23.8

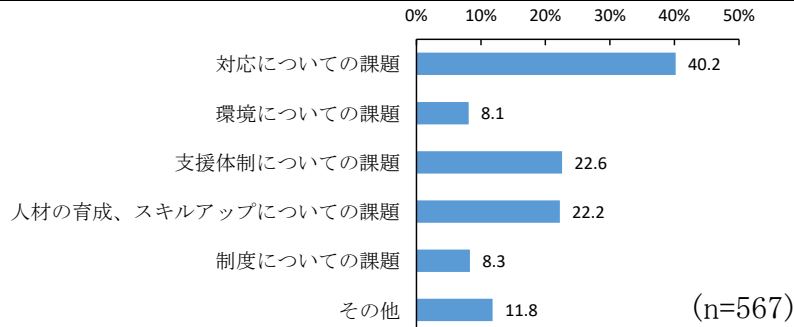
(5) 発達障がいのある方への支援に課題があると感じること

問13②	課題があると感じていることについて	自由記述
------	-------------------	------

「対応についての課題」の記述が最も多く40.2%で、次いで「支援体制について」が22.6%、「人材の育成、スキルアップについて」が22.2%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-4-5 発達障がいのある方への支援に課題があると感じること

総数	自由記述有	自由記述無
1960	567(28.9%)	1393(71.1%)



- 意思伝達の方法。本人の思いの聞き取りの難しさ。
- こだわりによる、利用者間の人間関係の構築。
- 障がい需要ができていない利用者と家族への支援方法。

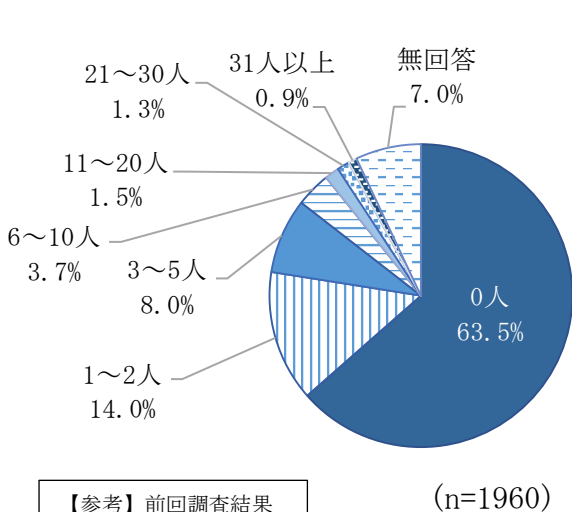
5. 医療的ケアの必要な方への支援について

(1) 医療的ケアの必要な方の利用者人数

問14	貴事業者において、医療的ケアの必要な方の利用者数について	単一回答
-----	------------------------------	------

前回同様「0人」が63.5%で最も多く、次いで「1～2人」が14.0%、「3～5人」が8.0%と続いています。

図表 4-5-1 医療的ケアの必要な方の利用者人数



【参考】前回調査結果
・0人 60.7%
・1～2人 16.7%
・3～5人 7.9%

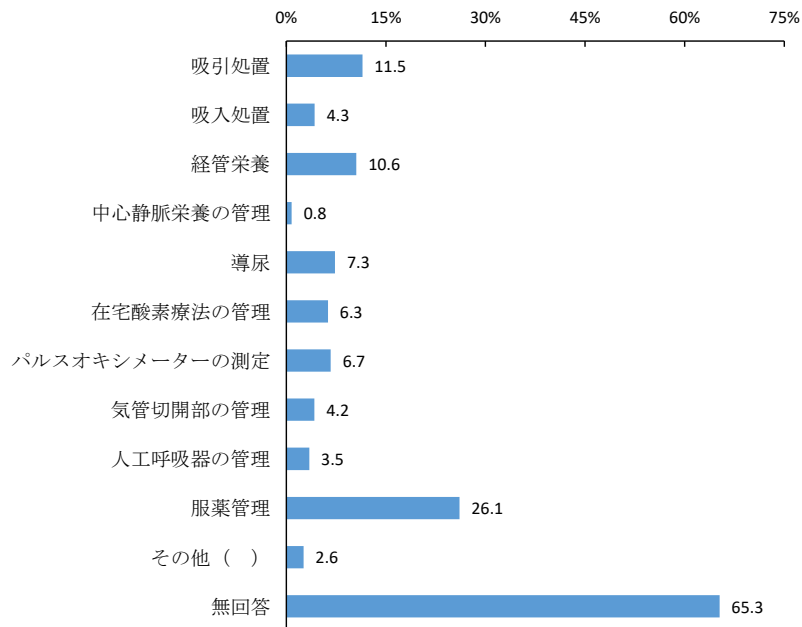
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全体	1960	63.5	14.0	8.0	3.7	1.5	1.3	0.9	7.0
問2 提供しているサービス	1016	57.5	17.5	9.5	3.3	1.2	0.8	0.9	9.3
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	429	57.8	15.9	10.7	4.4	0.9	0.7	0.5	9.1
同行支援	69	56.5	21.7	5.8	7.2	0.0	0.0	1.4	7.2
行動支援	626	57.8	15.3	10.9	4.6	1.4	1.0	1.0	8.0
移動支援	60	50.0	18.3	6.7	3.3	8.3	6.7	5.0	1.7
短期入所（ショートステイ）	227	47.1	18.5	10.1	10.1	3.1	2.6	3.5	4.8
生活介護	29	69.0	6.9	6.9	3.4	0.0	3.4	6.9	3.4
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	106	78.3	2.8	5.7	4.7	1.9	1.9	1.9	2.8
就労移行支援	114	74.6	9.6	4.4	2.6	2.6	0.9	0.0	5.3
就労継続支援A型	226	71.2	13.3	4.9	4.9	0.9	0.0	1.3	3.5
就労継続支援B型	39	69.2	7.7	10.3	2.6	0.0	2.6	5.1	2.6
就労定着支援	9	44.4	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自立生活援助	148	56.1	16.2	7.4	9.5	1.4	2.0	2.0	5.4
共同生活援助（グループホーム）	8	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	37.5	25.0	0.0
施設入所支援	279	77.8	6.5	5.0	1.8	2.2	1.4	1.1	4.3
児童発達支援	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
居宅訪問型児童発達支援	334	78.1	7.2	3.9	2.4	2.1	1.2	1.2	3.9
放課後等デイサービス	28	85.7	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保育所等訪問支援	218	52.3	14.7	18.3	4.1	1.8	1.8	4.1	2.8
計画相談支援	55	45.5	16.4	21.8	7.3	1.8	1.8	5.5	0.0
地域移行支援	74	41.9	16.2	25.7	8.1	1.4	1.4	4.1	1.4
地域定着支援	6	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
地域活動支援センター（生活支援型）	6	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
地域活動支援センター（A型・B型）	12	41.7	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	33.3	0.0
自費一時支援	252	50.0	17.5	15.1	6.0	1.2	1.2	1.6	7.5
介護保険サービス	19	26.3	15.8	15.8	10.5	5.3	10.5	15.8	0.0
訪問看護	21	42.9	19.0	14.3	9.5	4.8	0.0	4.8	4.8
その他（ ）									

(2) 利用者が必要としている医療的ケア

問15	現在、貴事業者の利用者が必要としている医療的ケアについて	複数回答
-----	------------------------------	------

「服薬管理」が26.1%と前回同様最も多かったですが、今回は「吸引処置」が11.5%、「経管栄養」が10.6%と続いています。

図表 4-5-2 利用者が必要としている医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 28.8%
- ・たん吸引 13.3%
- ・経管栄養 12.0%

(n=1960)

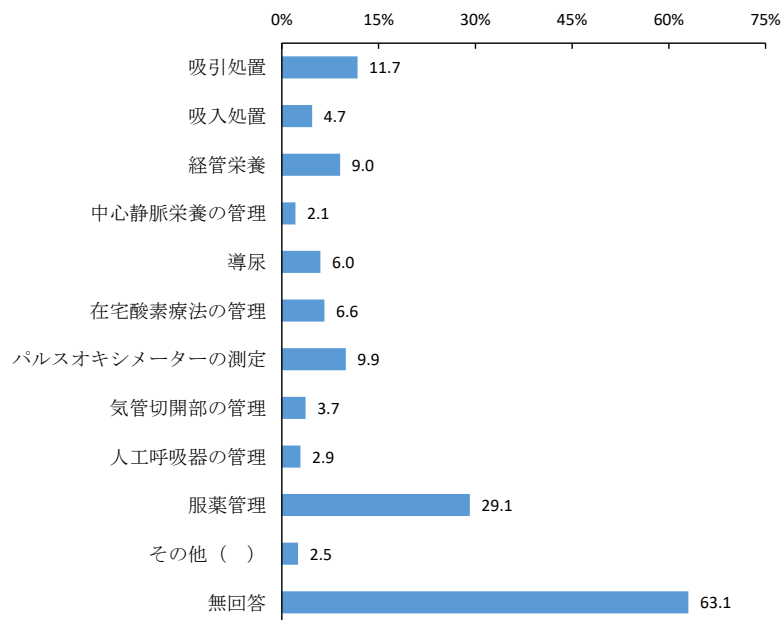
	n	吸引処置	吸入処置	経管栄養	中心静脈栄養の管理	導尿	在宅酸素療法の管理	定パルスオキシメーターの測定	気管切開部の管理	人工呼吸器の管理	服薬管理	その他 ()	無回答
全体	1960	11.5	4.3	10.6	0.8	7.3	6.3	6.7	4.2	3.5	26.1	2.6	65.3
問2 提供しているサービス													
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	14.4	4.0	12.9	1.1	8.8	8.0	8.0	3.9	3.1	28.0	2.6	61.1
同行援護	429	15.6	5.6	13.3	0.9	8.9	7.2	9.1	4.7	3.5	28.4	3.5	61.1
行動援護	69	14.5	5.8	10.1	0.0	4.3	4.3	7.2	2.9	4.3	37.7	4.3	50.7
移動支援	626	15.0	5.0	12.8	0.6	9.1	7.7	8.0	4.5	3.5	30.7	2.4	58.9
短期入所（ショートステイ）	60	18.3	10.0	15.0	1.7	16.7	8.3	11.7	6.7	6.7	48.3	5.0	43.3
生活介護	227	16.7	9.3	17.2	0.0	15.0	7.0	9.7	7.9	4.0	42.7	4.8	45.8
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	3.4	10.3	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	24.1	0.0	72.4
就労移行支援	106	0.9	2.8	0.9	0.0	0.0	0.0	2.8	0.9	0.0	24.5	3.8	74.5
就労継続支援A型	114	6.1	3.5	4.4	0.0	2.6	0.9	3.5	1.8	0.0	21.9	4.4	71.1
就労継続支援B型	226	3.1	2.2	2.7	0.4	3.5	2.2	2.7	0.9	0.0	28.3	0.4	67.7
就労定着支援	39	2.6	7.7	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	33.3	2.6	66.7
自立生活援助	9	33.3	22.2	44.4	0.0	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	55.6	0.0	33.3
共同生活援助（グループホーム）	148	4.7	4.7	5.4	0.0	6.8	2.7	3.4	2.7	2.0	39.2	4.1	54.1
施設入所支援	8	12.5	0.0	12.5	0.0	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
児童発達支援	279	12.2	7.9	11.5	1.1	4.7	4.7	9.0	7.5	6.5	14.3	1.8	79.9
居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	334	11.7	7.8	12.6	0.9	4.8	4.5	7.8	7.2	6.3	14.1	1.8	79.9
保育所等訪問支援	28	7.1	3.6	7.1	0.0	7.1	3.6	3.6	3.6	3.6	10.7	0.0	85.7
計画相談支援	218	22.0	11.0	18.8	1.8	15.1	12.8	7.3	9.6	8.3	38.1	3.2	48.2
地域移行支援	55	21.8	14.5	25.5	0.0	25.5	9.1	9.1	14.5	10.9	36.4	1.8	43.6
地域定着支援	74	25.7	12.2	24.3	0.0	23.0	13.5	9.5	12.2	8.1	40.5	1.4	40.5
地域活動支援センター（生活支援型）	6	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	50.0
地域活動支援センター（A型・B型）	6	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	16.7
日中一時支援	12	0.0	16.7	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0	41.7
介護保険サービス	252	18.7	6.7	17.9	1.2	13.5	16.3	12.7	6.7	5.2	39.7	3.2	51.2
訪問看護	19	31.6	15.8	31.6	0.0	15.8	15.8	31.6	15.8	10.5	52.6	26.3	26.3
その他 ()	21	28.6	14.3	33.3	4.8	23.8	9.5	9.5	23.8	14.3	52.4	4.8	42.9

(3) 対応可能な医療的ケア

問 1 6	貴事業者において対応可能な医療的ケアについて	複数回答
-------	------------------------	------

「服薬管理」が 29.1%と前回同様最も多かったですが、今回は「吸引処置」が 11.7%、「パルスオキシメーターの測定」が 9.9%と続いています。

図表 4-5-3 対応可能な医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 30.2%
- ・たん吸引 13.9%
- ・経管栄養 10.2%

(n=1960)

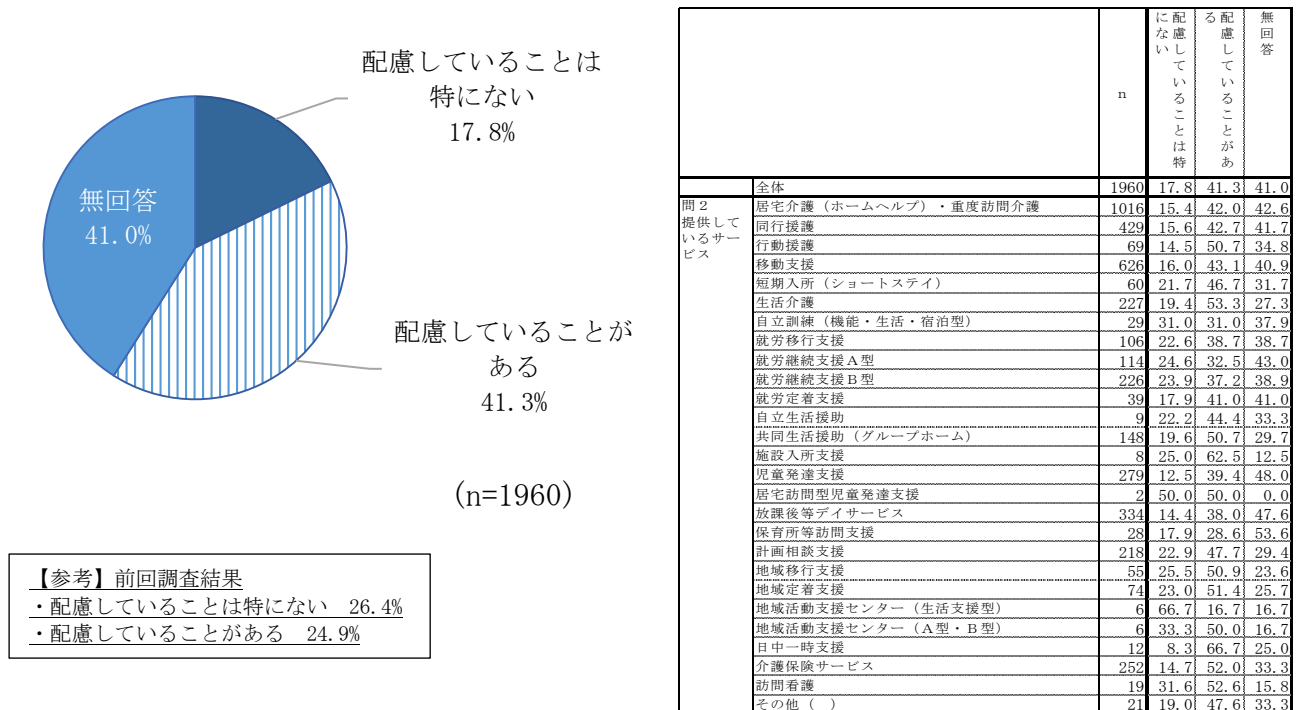
		n	吸引処置	吸入処置	経管栄養	中心静脈栄養の管理	導尿	在宅酸素療法の管理	パルスオキシメーターの測定	気管切開部の管理	人工呼吸器の管理	服薬管理	その他 ()	無回答
	全体	1960	11.7	4.7	9.0	2.1	6.0	6.6	9.9	3.7	2.9	29.1	2.5	63.1
問2 提供しているサービス	居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	14.9	4.0	11.0	1.3	5.7	8.6	12.6	2.7	2.1	31.2	2.1	58.8
	同行援護	429	16.8	5.1	11.0	1.2	4.9	7.5	12.1	3.5	2.3	31.7	2.3	57.3
	行動援護	69	14.5	5.8	8.7	0.0	4.3	1.4	8.7	1.4	1.4	37.7	5.8	50.7
	移動支援	626	15.2	4.2	10.9	0.8	5.0	6.9	10.9	2.9	2.2	32.4	2.2	57.0
	短期入所（ショートステイ）	60	18.3	15.0	15.0	8.3	15.0	8.3	13.3	10.0	10.0	48.3	5.0	41.7
	生活介護	227	18.9	11.0	17.2	3.1	15.4	7.9	11.9	8.4	3.5	46.7	4.8	42.7
	自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	3.4	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0	31.0	0.0	69.0
	就労移行支援	106	2.8	1.9	1.9	0.9	0.9	0.9	5.7	1.9	0.9	29.2	3.8	69.8
	就労継続支援A型	114	4.4	1.8	3.5	0.9	0.9	0.9	4.4	1.8	0.9	24.6	5.3	71.1
	就労継続支援B型	226	3.1	1.8	1.8	0.9	3.1	2.7	3.5	1.3	0.9	35.4	0.9	62.8
	就労定着支援	39	5.1	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	5.1	2.6	0.0	38.5	0.0	61.5
	自立生活援助	9	11.1	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	44.4
	共同生活援助（グループホーム）	148	6.1	6.1	7.4	2.7	7.4	4.7	5.4	4.1	4.1	44.6	2.7	52.7
	施設入所支援	8	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0
	児童発達支援	279	14.3	9.0	12.2	5.0	8.6	5.4	11.5	8.6	7.2	19.7	1.8	73.5
	居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス	334	13.2	8.7	11.7	4.2	8.1	4.8	9.6	7.2	6.3	19.2	2.4	74.0
	保育所等訪問支援	28	7.1	7.1	7.1	0.0	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	17.9	0.0	78.6
	計画相談支援	218	10.6	7.8	9.2	3.7	5.5	6.0	9.6	4.1	3.2	29.8	4.1	61.9
	地域移行支援	55	12.7	9.1	9.1	3.6	10.9	3.6	7.3	3.6	3.6	23.6	3.6	67.3
	地域定着支援	74	13.5	9.5	12.2	4.1	9.5	4.1	9.5	5.4	4.1	28.4	2.7	64.9
	地域活動支援センター（生活支援型）	6	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0
	地域活動支援センター（A型・B型）	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3
	日中一時支援	12	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	58.3	0.0	41.7
	介護保険サービス	252	17.9	6.7	12.7	2.0	7.9	14.7	18.3	4.4	4.0	40.1	1.6	50.8
	訪問看護	19	42.1	15.8	36.8	10.5	26.3	26.3	42.1	21.1	15.8	63.2	15.8	26.3
	その他 ()	21	14.3	4.8	9.5	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	23.8	9.5	57.1

(4) 医療的ケアの必要な方に対しての配慮

問 1 7 ①	貴事業者において、医療的ケアの必要な方に対して配慮していること	単一回答
---------	---------------------------------	------

「配慮していることがある」が 41.3%、「配慮していることは特にない」が 17.8%でした。

図表 4-5-4 医療的ケアの必要な方に対しての配慮



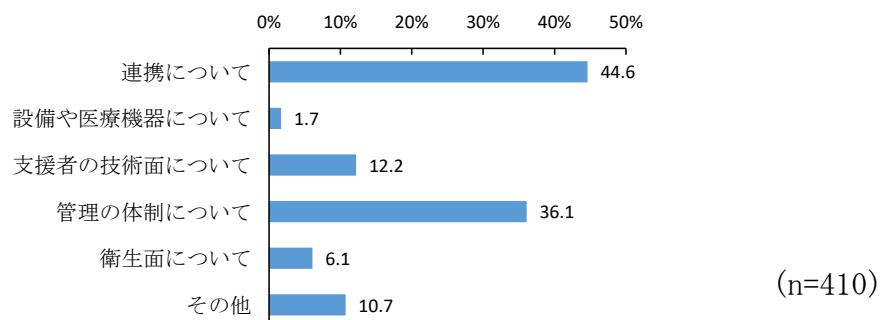
(5) 医療的ケアの必要な方に対しての配慮の具体的内容

問 1 7 ②	配慮している具体的なことについて	自由記述
---------	------------------	------

「連携について」の記述が 44.6%で最も多く、次いで「管理の体制について」が 36.1%、「支援者の技術面について」が 12.2%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-5-5 医療的ケアの必要な方に対しての配慮の具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	410(20.9%)	1550(79.1%)



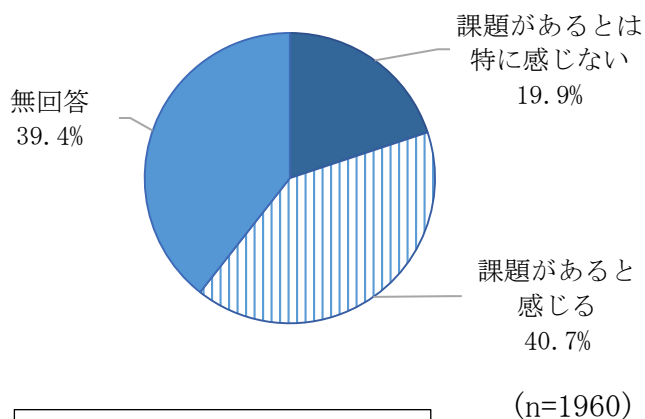
- 感染症に気をつけている。
- 他職種との連携（報告・連絡は細かくしている）。
- 薬の飲み忘れのないように管理している。

(6) 医療的ケアの必要な方への支援の課題

問 1 8 ①	貴事業者において、医療的ケアの必要な方に対する支援として、課題があると思われること	単一回答
---------	---	------

「課題があると感じる」が 40.7%、「課題があるとは特に感じない」が 19.9%でした。

図表 4-5-6 医療的ケアの必要な方への支援の課題



【参考】前回調査結果

- ・課題があるとは特に感じない 25.7%
- ・課題があると感じる 24.5%

	n	課題がないと感じる	課題があると感じる	無回答
全体	1960	19.9	40.7	39.4
問 2 提供しているサービス				
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	1016	20.7	39.3	40.1
同行支援	429	19.3	39.6	41.0
行動支援	69	17.4	49.3	33.3
移動支援	626	20.3	41.2	38.5
短期入所（ショートステイ）	60	18.3	45.0	36.7
生活介護	227	21.1	52.9	26.0
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	29	27.6	31.0	41.4
就労移行支援	106	24.5	36.8	38.7
就労継続支援 A 型	114	28.9	28.1	43.0
就労継続支援 B 型	226	23.0	39.8	37.2
就労定着支援	39	15.4	48.7	35.9
自立生活援助	9	33.3	44.4	22.2
共同生活援助（グループホーム）	148	17.6	52.7	29.7
施設入所支援	8	25.0	75.0	0.0
児童発達支援	279	12.2	41.6	46.2
居宅訪問型児童発達支援	2	50.0	50.0	0.0
放課後等デイサービス	334	13.2	41.0	45.8
保育所等訪問支援	28	21.4	35.7	42.9
計画相談支援	218	19.3	50.5	30.3
地域移行支援	55	18.2	60.0	21.8
地域定着支援	74	17.6	55.4	27.0
地域活動支援センター（生活支援型）	6	33.3	50.0	16.7
地域活動支援センター（A 型・B 型）	6	33.3	50.0	16.7
日中一時支援	12	25.0	50.0	25.0
介護保険サービス	252	20.2	47.2	32.5
訪問看護	19	36.8	31.6	31.6
その他（ ）	21	9.5	66.7	23.8

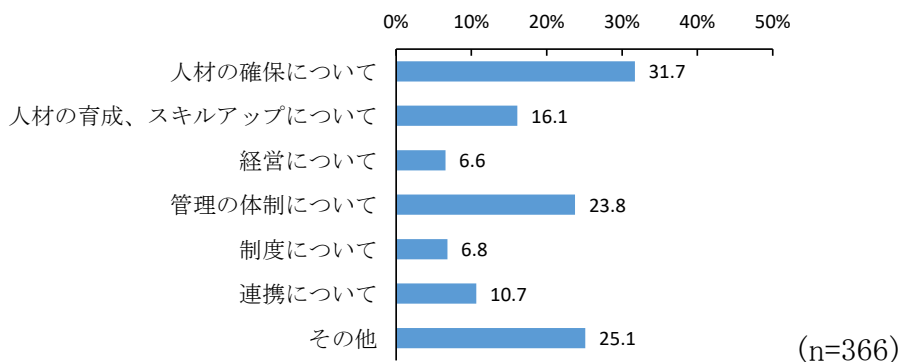
(7) 医療的ケアの必要な方への支援に課題があると感じること

問 1 8 ②	課題があると感じていることについて	自由記述
---------	-------------------	------

「人材の確保」についての記述が 31.7%と最も多く、次いで「その他」が 25.1%、「管理の体制について」が 23.8%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-5-7 医療的ケアの必要な方への支援に課題があると感じること

総数	自由記述有	自由記述無
1960	366(18.7%)	1594(81.3%)



- 喀痰吸引等研修後、吸引の研修・胃ろうの研修を訪看さんに教えてもらうのに、別々に研修費用がかかり、事業所から数名になると負担は大きいと思います。
- 利用者の状態に応じて服薬するか否かの判断（暴れた時など）。

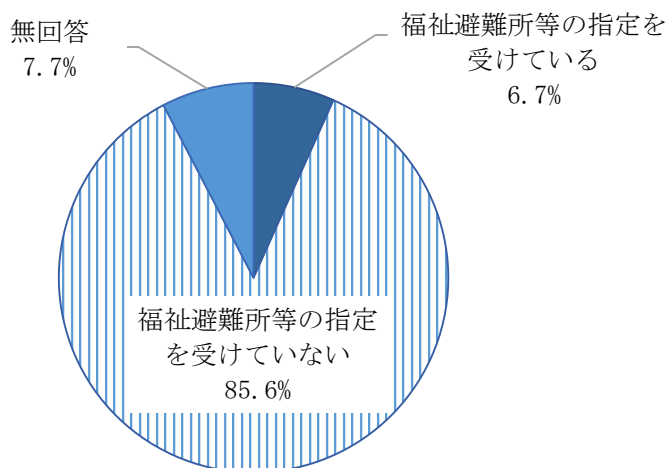
6. 障がい者施策全般について

(1) 非常災害時の対応について

問 19①	貴事業所における非常災害時の対応について	単一回答
-------	----------------------	------

「福祉避難所等の指定を受けていない」が 85.6%、「福祉避難所等の指定を受けている」が 6.7%でした。

図表 4-6-1 非常災害時の対応について



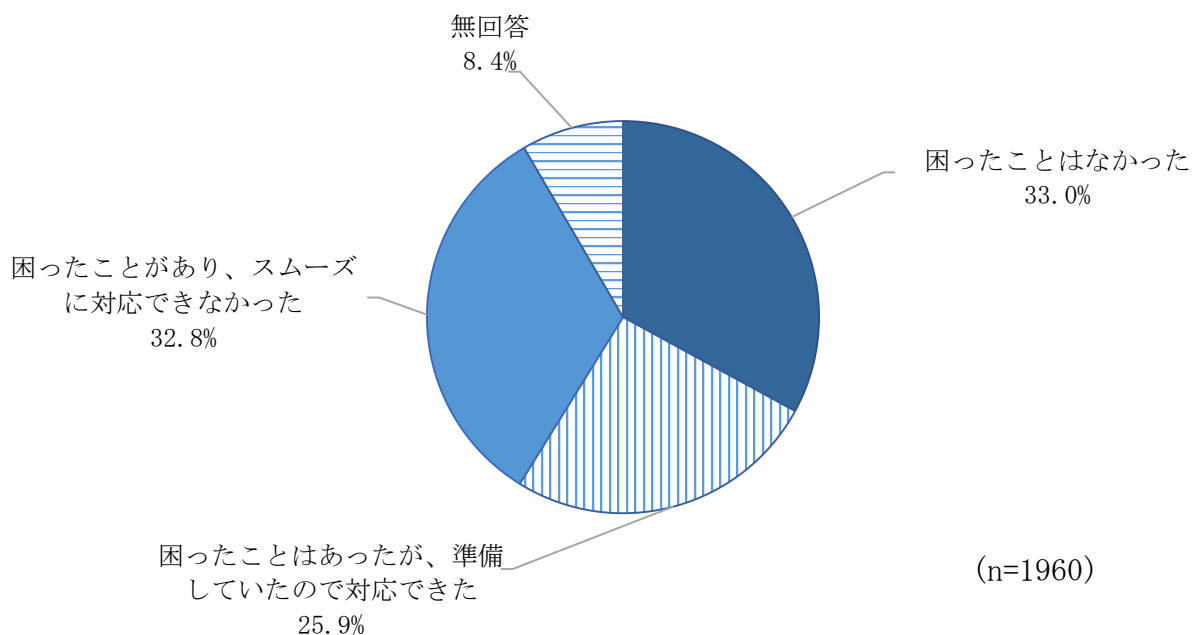
(n=1960)

(2) 大阪府北部地震や台風 21 号の際に困ったことについて

問 19②	昨年（平成 30 年）に発生した大阪府北部地震や台風 21 号の際に、お困りになったことはありましたか。	単一回答
-------	--	------

「困ったことはなかった」が 33.0%で最も多く、次いで「困ったことがあり、スムーズに対応できなかった」が 32.8%、「困ったことはあったが、準備していたので対応できた」が 25.9%と続いています。

図表 4-6-2 大阪府北部地震や台風 21 号の際に困ったことについて



(n=1960)

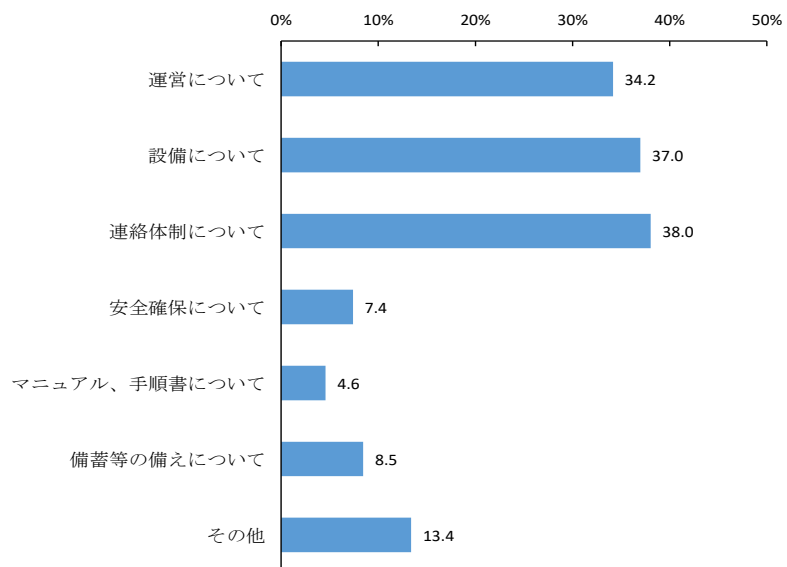
(3) 困ったことについての具体的内容

問19③	前問②で「3. 困ったことがあり、スムーズに対応できなかった。」に○をつけた事業者の方におたずねします。	自由記述
------	--	------

「連絡体制について」の記述が38.0%と最も多く、次いで「設備について」が37.0%、「運営について」が34.2%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-6-3 困ったことについての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	284(14.5%)	1676(85.5%)



(n=284)

- エレベーターが止まってしまった
- マニュアルが不十分で的確な指示ができなかった。交通機関がマヒして自宅待機せざるを得ない職員がたくさんいた。
- エレベーターの復旧に時間がかかり、車イスやストレッチャー移動が困難であった。
- 介助者が移動できなかった。連絡がつかなくなった。
- 台風の際は数日前から言われていたので、当日はシフト変更等で事前に対応出来たが、地震時はヘルパーが現場に行けなかったり、すぐに連絡が取れなかったりと支障が出た。また電車通勤のヘルパーは出勤出来なかった。一時的に電話も通じなくなった。

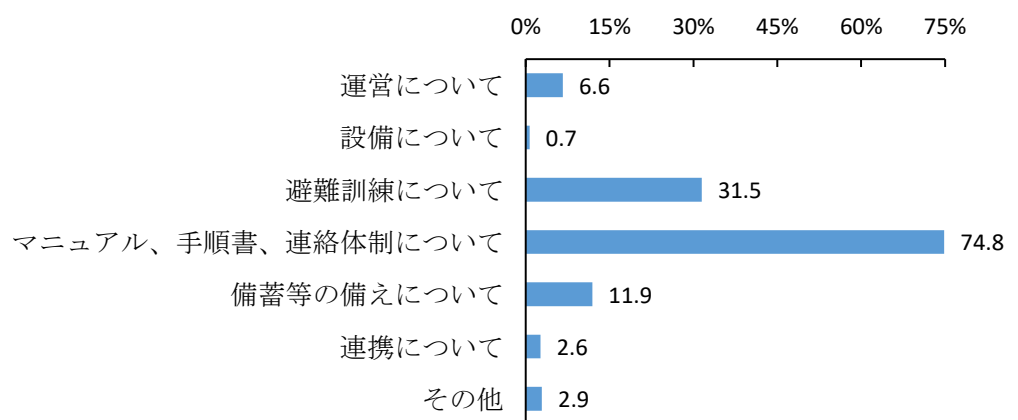
(4) 災害時に備えた具体的な取り組み内容

問20	地震や台風のような災害時に備えた具体的な取り組みについて、その内容を次にご記入ください。	自由記述
-----	--	------

「マニュアル、手順書、連絡体制について」の記述が74.8%と最も多く、次いで「避難訓練について」が31.5%、「備蓄等の備えについて」が11.9%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-6-4 災害時に備えた具体的な取り組み内容

総数	自由記述有	自由記述無
1960	1176(60.0%)	784(40.0%)



(n=1176)

- 「避難経路の確保と避難時の手順の整理、緊急連絡網の作成」は実施しています。又、避難訓練の実施および災害時の飲料水、食料、簡易トイレ、ヘルメットの常備、停電の際に対応できる照明、暖房器具を備え置いています。
- 緊急連絡網の作成を行っている
- 今後の課題として、避難時の手順の整理。
- 災害時の組織体制・役割分担（防災マニュアルに定めた内容）。
- 地域の安全対策（地域安全マップ作成・防災関係機関や避難場所の設備について確認しておく）
- 避難場所や避難ルート（実際に歩いて確認しておく）
- 保護者への連絡・引き渡し方
- 防災訓練

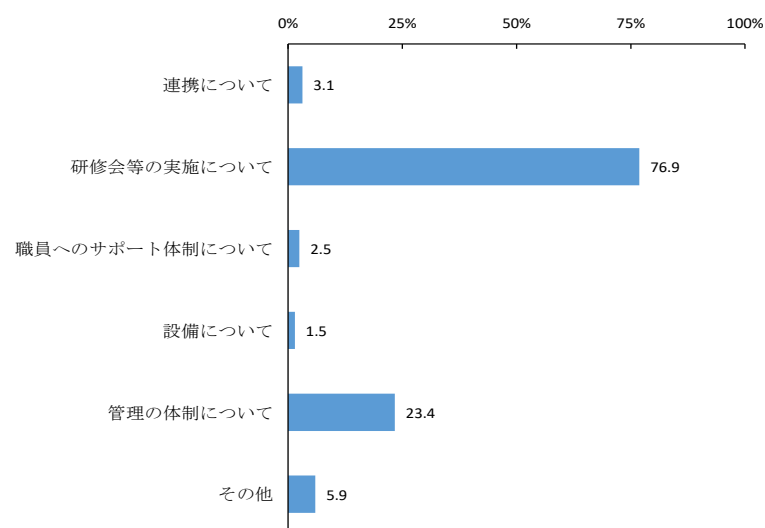
(5) 虐待防止に向けた具体的な取り組みについて

問 2 1	虐待防止に向けた具体的な取り組みについて、その内容を次にご記入ください。	自由記述
-------	--------------------------------------	------

「研修会等の実施について」の記述が 76.9%と最も多く、次いで「管理の体制について」が 23.4%、「その他」が 5.9%と続きました。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-6-5 虐待防止に向けた具体的な取り組みについて

総数	自由記述有	自由記述無
1960	1211(61.8%)	749(38.2%)



(n=1211)

- 毎日のミーティングで支援方法等について、各職員間で話し合う機会を作る。毎年 1 回虐待防止研修を行っている。
- 訪問ヘルパーとのコミュニケーションにより利用者の様子を伺ったり、毎月のモニタリングで利用者さんの顔色を伺うなどしています。
- 法人内で定期的に人権研修を開催し、参加している職員に法人の論理綱領や行動規範に改めて触れてもらうことで人権に対する意識を高めている。
- 人権侵害にあたる行為を目撃した際、職員がとるべき対応をマニュアル化するとともに、受付担当を明確にし、迅速な対応を心がけている。

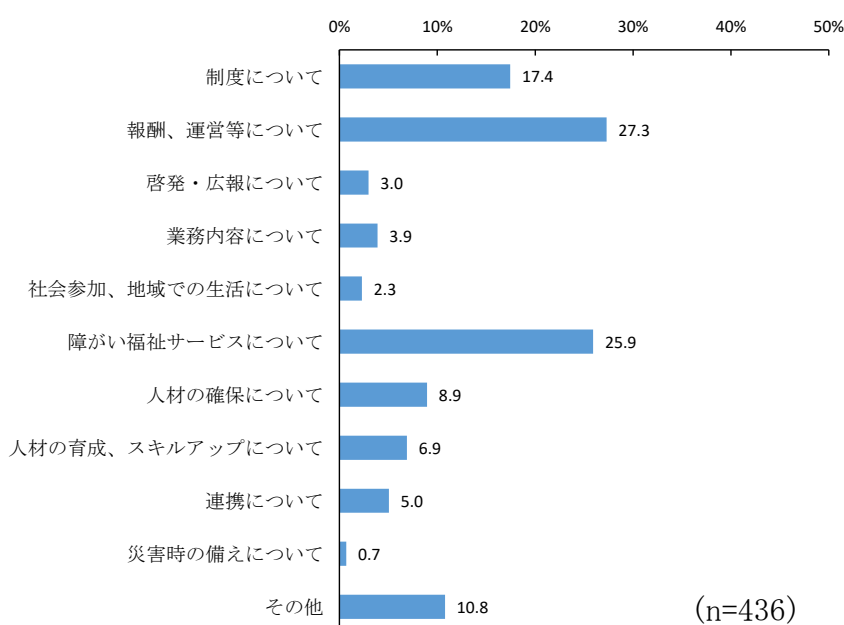
(6) 障がい者施策全般についての意見

問 2 2	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述
-------	---------------------------------------	------

「報酬・運営等について」の記述が 27.3%で最も多く、次いで「障がい福祉サービスについて」が 25.9%、「制度について」が 17.4%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-6-6 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
1960	436(22.2%)	1524(77.8%)



- 報酬が低い。加算取得要件のハードルが高い。
- 人材不足は深刻な状況だと思います。福祉を学んだ学生さんから仕事として選ばれる実感がありません。その理由と対策からでも始められないでしょうか。
- ニーズが多様化となり、個別での係わり方が難しい。介護保険制度とは全く別の意味があるが、介護というキーワードで考え方が違う事を現場の介護者が理解出来るのに時間がかかるなど混乱している。
- 家事、身体、通院と分けるのはいいが、出来ない事が極端に多く利用者の理解が難しい。
- 移動支援は重度の方の場合は身体（ヘルパーの）負担が多いにもかかわらず、単価が安すぎる。

※ 333 ページ、第 11 章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています

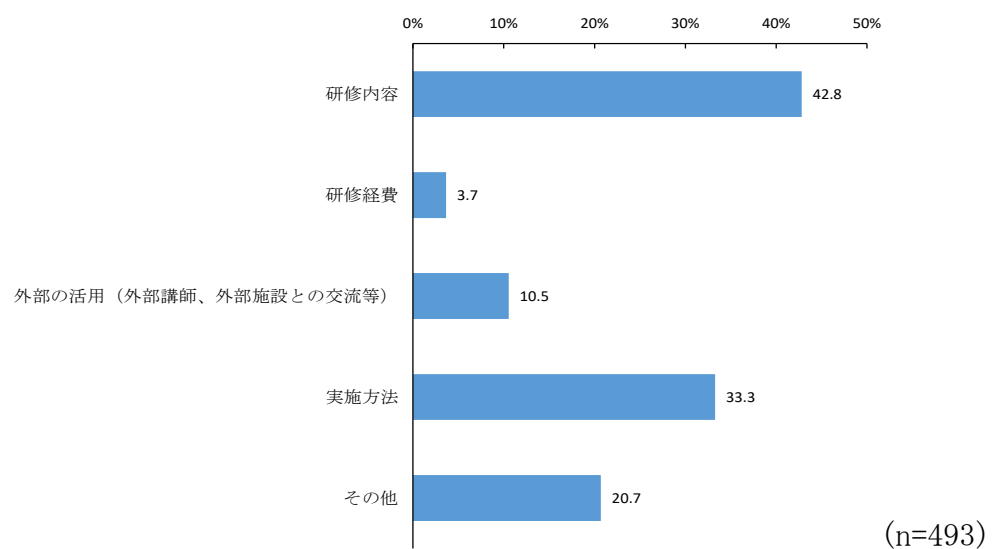
(7) 望ましい事業者運営のための定期的な研修のあり方についての意見

問 2 3	とりわけ、望ましい事業者運営のための定期的な研修のあり方についてどのようにお考えですか。	自由記述
-------	--	------

「研修内容」についての記述が 42.8%と最も多く、次いで「実施方法」が 33.3%、「その他」が 20.7%と続いています。紙面の都合上、主な意見を要約して掲載しています。

図表 4-6-7 望ましい事業者運営のための定期的な研修のあり方についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
1960	493(25.2%)	1467(74.8%)



- 管理者、児発管、指導員、各部でのスキルアップのための研修は必須。管理者は、経営管理、児発管は個別支援・モニタリングのフォローアップの研修の機会を増やしてほしいです。
- 研修は必要であると考えますが、日々の施設運営の中で日中抜けて参加することは容易ではありません。夜や土日に開催することも、職員の負担になり、難しい問題です。どうすれば良いのか、すぐに答えはできませんが、どの施設も職員も多くの研修に参加できるようになるよう切に願うばかりです。
- 集団指導での説明より分野ごとに分けて詳しく説明してもらえる機会をもってもらいたい。
- 制度に現場がしっかりついていけるように今後も学んでいきたい。